

第七十四回
帝國議會
貴族院

宗教團體法案特別委員會議事速記錄第十八號

昭和十四年二月二十一日(火曜日)午前十時九分開會

○委員長(伯爵柳原義光君) ソレデハ是ヨリ開會致シマス

○子爵大河内輝耕君 昨日公園ノ問題ガ御研究ノ上御答ニナルト云フコトデゴザイマスカラ、簡單ニ質問ヲ致シマス、質問ノ要點ヲ明カニスル爲ニ、例ヲ東大寺ニ取リマスガ、例ヘバ東大寺ノ如キモノハ境内地ヲ公園ニ編入サレマシタ、此ノ儘デ置キマスト云フト、其ノ地所ハ此ノ本法ノ一條若シ

クハ三條ノ恩典ニ浴スルコトガ出來ナイ、結果カラ言フト、不公平ナヤウニ考ヘマス、ソレデ此ノ場合ニ付キマシテハ、サウ云フ

ヤウナモノハ公園地カラ除却シテ、サウシテ此ノ恩典ニ浴セシメルト云フコトガ當然

デアラウト存ジマスガ、サウ云フ御取扱ニ

云フ場合ガドレダケアルカ知レマセヌケレドモ、假ニ同ジヤウナモノナラバ、サウ云

ドモ、假ニ同ジヤウナモノナラバ、サウ云

云フ場合ガドレダケアルカ知レマセヌケレ

ドモ、假ニ同ジヤウナモノナラバ、サウ云

シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(江口順一君) 大河内子爵ノ只

今ノ御尋ト共ニ又昨日ノ塚本サント大河内サノ御尋ニナリマシタコトヲ一括シテ、此ノ際御答ヘ致シタイト思ヒマス、公園地ト境内地ノ關係ニ付キマシテハ、昨日來塚本サン或ハ大塚サン或ハ下村サンカラ色々ナ議論ガ出マシテ、ナカ〜是ハムツカシイ問題デアリマス、此ノ境内地トシテ必要ナ部分迄モ全部ヲ除去シテ置クト云フコトハ、適當デナイヤウニ考ヘルノデアリマス、殊ニ寺院、佛堂ノ建物ノ敷地迄モ公園ニスルト云フヤウナコトハ、ドウ云フ點カラ申シマシテモ、適當デナイト思ヒマスノデ、ソレニ付テハ昨日來申上げマシタ通り、公園地ヨリ除却ヲ致シマシテ、普通ノ雜種財產ト致シマシテ、元來是ハ寺院カラ除去シタモノデアルト云フ沿革カラ見マシテ、國有財產ノ規定ニ基キ無償ニ貸付ケマシテ、貸付ケタ後ニ尙是等ヲ明カニスル爲ニ申上げテ置キマスガ、下村君カラ昨日公園ノ機能ヲ害スルヤウナコトガアツテハ困ルト云フヤウナ御質問ガアリマシタ、私共モ決シテ反對スル譯デアリマセヌ、例ニ取ッタダケデ、他ニサウルト思ヒマス、其ノ實行手續ヲドウスルカルモ、假ニ同ジヤウナモノナラバ、サウ云

フヤウナ御尋ガアリマシタガ、其ノ實行手續ニ付キマシテハ、ソレニ關スル色々ナ法律勅令等ガアリマスカラ、ソレニ基キテ、關係各省ハ能ク協調ヲ致シマシテ、

此ノ法律ノ施行前ニ除却ガ出來ルヤウニ取扱フヤウナ方法ニ依リマシテ、其ノ爲ニ云フヤウナ御取扱ニナルモノト、斯様ニ承知

○子爵大河内輝耕君 能ク分リマシタガ、

○大塚惟精君 今朝ノ政府ノ御説明デ大體ハツキリシテ來マシテ、喜ビニ堪ヘマセヌガ、モウ少シハツキリシテ置キタイト思ヒマス、現在公園敷地内ニアル所ノ寺院ガ境内地ヲ持タナイ、ソレデ此ノ儘ニシテ置ケバ、此ノ法律ニ依ッテ公園敷地デナイン所ノ寺院、佛堂等ハ恩典ヲ受ケルケレドモ、公園敷地内ノモノハ受ケ得ナイコトニナリマス、ソレデハ片手落ニナル處ガアルカラ、ソレニ行手續ニ付キマシテハ、ソレニ關スル色々ナ法律勅令等ガアリマスカラ、ソレニ基キテ、關係各省ハ能ク協調ヲ致シマシテ、

云フヤウナ方法ニ依リマシテ、其ノ爲ニ

云フヤウナ方法ニ依リマシテ

產ニ御編入ニナラナケレバ、即チ公園敷地ト云フ、公園ノ爲ニ使ッテ居ルコトヲ排除シテ、サウシテ雜種財產ニ御編入ニナラナケレバナラヌ、而モ其ノ期限タルヤ本法施行前デナケレバナラヌ、ソレデ急イデオヤリニナラナケレバナラヌ、ソレデ單ニ法理的議論ヲシテ居ルト、一體公園敷地内ノモノデアッテ、之ヲ公園敷地デ公共ノ用ニ使ッテ居ル、ソレヲ雜種財產ニスルヤ否ヤ、法理的ニ議論サレル、昨日私モ若干ソレニ觸レテ御質問シタ、併シソレハ斯ウ云フ法律ガ出ルカラ、此ノ際ノ此ノ法トノ關係ニ於テ特ニ雜種財產ニ編入シテ處分スルト云フコトハ、政府トシテ御決定ニナラナケレバナラヌ、ソレハ普通ノ事務取扱ノ順序ニ於テオヤリニナルト、非常ニソレハ期間ヲ要シテ、サウシテ本法ノ施行前ニソレガ濟マナイヤラモ昨日來其ノ趣意ヲ實行スルコトニ付テヤカマシク御質問ニナッテ居ル、ソレデ政府ノ只今ノ御答ニ依ッテ大分了解致シマシタガ、此ノ際特ニ今問題ニナッテ居ルウナコトニナル虞ガアルカラ、塚本サンカラモ昨日來其ノ趣意ヲ實行スルコトニ付テ、サウシテ更ニ斯ウ云フ問題ガ起ツテ來ルト、法律的ニ議論スルト、サウ云フ風ニシテ一旦公園ノ敷地方解除サレテ、雜種財產ニナックテ、サウシテ此ノ法律ニ依ッテ無償讓與ガ出来ルト云フコトニナリマスト、其ノ無償讓與ノ決定ト云フモノガ本法ニ依ル所ノ委員會ニ掛ケナケレバナラヌ、ソレダカラ此御答ヲ要求スル譯デナイガ、スッカリ御調

ベ上ゲニナシテ、サウシテ其ノ問題ヲ一括シテ政府部内ニ於テ聯絡委員會ト云フモノヲ御持ヘニナッテ、一舉ニ解決シテ戴キタイ、サウ云フヤリ方ヲナサラナケレバナラヌ、期限ノ定ッテ居ル、此ノ施行期限ノ定ッテ居ルソレ迄ニ處置ヲナサラナケレバナラヌト云フコトデアリマスカラ、特別ニ聯絡委員會ト云フヤウナモノデモ持ヘテ、急イデオヤリニナラナイト、此ノ處置ハ私ハ實行ガヤリニナラナイト云トヲ虞レルノデアリマス、出來ナイト云フコトヲ虞レルノデアリマス、其ノ點ヲドウカサウ云フ風ニ取扱ッテ戴キタイト云フコトヲ希望シテ、又サウ云フコトヲナサルコトニ依ッテ只今府縣ノ不動產若シクハ府縣ノ營造物トシテ公園等ガアル場合ニハ、此ノ府縣等ニ監督官廳トシテ御指示ナサル上ニ於テ、聯絡會議ニ於テ斯ウ決ッタカラト云フコトニナサレバ、非常ニソレガ有效適切ニ處置ニナルダラウト思フ、サウシテ更ニ斯ウ云フ問題ガ起ツテ來ルト、法律的ニ議論スルト、サウ云フ風ニシテ一旦公園ノ敷地方解除サレテ、雜種財產ニナックテ、サウシテ此ノ法律ニ依ッテ無償讓與ガ出来ルト云フコトニナリマスト、其ノ無償讓與ノ決定ト云フモノガ本法ニ依ル所ノ委員會ニ掛ケナケレバナラヌ、ソレダカラ此御答ヲ要求スル譯デナイガ、スッカリ御調

旨トガ喰違ツテ來タ場合ニハドウスルカト云フ法理的ニ議論ヲスルト、其處ニ議論ノ御持ヘニナッテ、一舉ニ解決シテ戴キタイ、サウ云フヤリ方ヲナサラナケレバナラヌ、期限ノ定ッテ居ル、此ノ施行期限ノ定ッテ居ルソレ迄ニ處置ヲナサラナケレバナラヌト云フコトデアリマスカラ、特別ニ聯絡委員會ト云フヤウナモノデモ持ヘテ、急イデオヤリニナラナイト云トヲ虞レルノデアリマス、其ノ點ヲドウカサウ云フ風ニ取扱ッテ戴キタイト云フコトヲ希望シテ、又サウ云フコトヲナサルコトニ依ッテ只今府縣ノ不動產若シクハ府縣ノ營造物トシテ公園等ガアル場合ニハ、此ノ府縣等ニ監督官廳トシテ御指示ナサル上ニ於テ、聯絡會議ニ於テ斯ウ決ッタカラト云フコトニナサレバ、非常ニソレガ有效適切ニ處置ニナルダラウト思フ、サウシテ更ニ斯ウ云フ問題ガ起ツテ來ルト、法律的ニ議論スルト、サウ云フ風ニシテ一旦公園ノ敷地方解除サレテ、雜種財產ニナックテ、サウシテ此ノ法律ニ依ッテ無償讓與ガ出来ルト云フコトニナリマスト、其ノ無償讓與ノ決定ト云フモノガ本法ニ依ル所ノ委員會ニ掛ケナケレバナラヌ、ソレダカラ此御答ヲ要求スル譯デナイガ、スッカリ御調

○馬爵北島貴孝君 明治六年ノ一月十五日 太政官布告公園地上地ノ件、此ノ布告ニ依ツテ當時淺草寺トカ、增上寺トカ、寛永寺トカハ東京府知事ニ於テ公園ニ編入シタヤウニ思ヒマスガ、奈良ノ東大寺ノ如キハ六萬一千五百坪餘ノ廣キ土地ヲ持チ、明治初年カラ遲レテ、明治二十一年八月ニ公園ニ編入サレタヤウデスガ、其ノ後明治二十八年十一月二十六日内務省カラ道府縣ヘノ訓令ニ、公園地内ノ境內區域更正ノ件、詰リ「官有地ニ係ル公園中從來社寺佛堂ノ境內地タリシモノハ其ノ祭典法用ニ必要ナル區域ヲ相添ヘ更正方接ラ具シ來ル十二月二十五日限り取纏メ稟議スヘシ」ト云フ訓令ガ出テ居リマシテ、同時ニ道府縣廳ヘ對シ社寺局ノ通牒ノ公園地内ノ境內區域更正取調方ノ件、リマシテ、左様取計ラヒタイト考ヘテ居リマス、關係各省連絡委員會ト申シマスカラ、協議致シマシテ、迅速ニ事ヲ運ビタイト思ヒマス、又其ノ公園ヲ除却致シマシテ、雜種財產ト致シマスル地域ニ付キマシテモ、立會調查等ヲ致シマシテ、十分慎重ニ定メマシテ、其ノ範圍ハ此ノ法律ニ於キマシテ該社寺ノ祭典法要ニ必要ナル區域ヲ限り公园ヨリ除去シ更ニ社寺佛堂ノ境內地ト爲スベキ個所調査方今回内訓相成タル儀ニ有之」

ス、故ニ此ノ通牒ノ精神ハ今日迄續イテ居ルモノト思フノデアリマスガ、何故東大寺トカ日枝神社ト云フヤウナ有名ナ社寺ガ、是ハ公園解除ノ願出デハナカッタモノデアリマスカ、此ノ儘放置シテアツタモノデスカ、是ハ公園或ハ許サレナイモノデゴザイマスカ、許サナイトスレバ、ドウ云フ理由デ許サレナカッタノデアリマスカ、此ノ際御尋ネシテ見タイト思ヒマス

○政府委員(江口順一君) 今北島男爵カラ御述ニナリマシタ古イ内務省ノ訓令通牒ニ基キマシテ、公園ヲ解除シテ寺院境内地或ハ神社ノ境内地ニシタコトモアリマスガ、今手許ニ其ノ調査ガアリマセヌノデ、唯、今ノ東大寺或ハ日枝神社等ニ付キマシテ、何故斯ウ云フ訓令ガアルニ拘ラズ、公園カラ除却ヲセナカッタカト云フ御尋デアリマシタガ、其ノ事ニ付キマシテハ何ト申シマスカ、相當ノ理由ガアツテ除却ヲセナカッタノカ、或ハドウシテモ公園ニシテ置キタイト云フヤウナ府縣ノ意向デ訓令事項ニ從ハナカッタノカ、詳シイコトハ古イコトデアリマスケモ活キテ居ルカト云フ問題デアリマスルガ、其ノ訓令ノ趣旨カラ申シマシテモ、何モ活キテ居ルカト云フ問題デアリマスルガ、其ノ訓令ノ趣旨カラ申シマシテモ、何月何日迄ニ取纏メ稟議セヨトナツテ居リマス

ハ全然別デアリマシテ、墓地ノ關係ハ是ハ

明治初年カラ主トシテ衛生等ノ立場カラ致

シマシテ、内務省ノ所管ニナッテ居ルノデア

リマス、色々警察關係ノ命令デ、墓地ニ關

スル規則ガ定メラレテ居ルヤウデアリマス、

ソレデ其ノ所有者ノ關係ハ寺院ガ所有シテ

居ルノモアリマセウ、公共團體ガ所有シテ

居ル場合モアル、東京等ニ於キマシテハ主ト

シテ東京市ノ市有ニナッテ居リマス、ソレカ

ラ個人ガ所有シテ居ルノモアリマセウ、國

有ノ墓地ト云フモ、ハ坪數ニ致シマシテ三

十萬坪足ラズデアリマス、頗ル少イモノデ

アリマス、是ハ主トシテ大阪ノ市ニアリマ

ス、大阪市ニアル墓地ハ國有ニナッテ居リマ

ス、ソレデ國有墓地ノ沿革其ノ他ニ付テ調

査シタコトガアリマスルケレドモ、ナカ／＼

調査ガ困難デアリマス、更ニ又調査ヲ續ケ

トハ別ノ關係ニ於キマシテ處理ヲ致シタイ

ト考ヘテ居リマス、但シ寺院ノ境内地ニ墓

地ガアルノガアリマス、寺院ガ管理ヲサレ

マシテ、其處ニハ其ノ寺院ノ住職ノ方ノ墓

ガアルトカ、或ハ點々ト檀家ノ人ノ墓ガア

ルト云フヤウナ所モアリマスガ、サウ云フ

ヤウナモノニ付キマシテハ、寺院境内地ノ

目的ニ反セナイト思ハレルヤウナ場合ニハ

是モ讓與スルコトニナラウカト思ヒマス、

唯寺院ノ境内地デ墓地トシテ一郭ヲ成シテ

居リマシテ、其ノ檀徒ノ墓ガアツテ、其ノ檀

家カラ相當ノ料金ヲ取ッテ居ルト云フモノニ

ト云フコトハ、是ハ審査會ニ於キマシテ十

分審議サルベキコトデアルト思フノデアリ

マス

○子爵大河内耀耕君 實ハ其ノ最後ノ點ヲ

伺ッタノデ、寺院ノ中ニアル墓地ナンデス

ガ、大體ノ考へ方ト致シマシテハ、個人ノ

檀家ノ墓デアツテモ、先づ寺院ノモノダ、特

モナイノデセウガ、金ヲ拂ッテ其ノ地上權ヲ

得タ、或ハ年々拂ヒツ、アルト云フヤウナ

モノニ付テハ、何ト云フカ、檀家タル個人

ノ權利ヲ認メヨウ、大體サウ云フ考へ方ナ

ンデスカ

○政府委員(江口順一君) 檀家ノ方カラ相

當ノ料金ヲ取ッテ貸シテ居ラレルト云フコト

ニナリマスト云フト、此ノ境内地ノ用ニ供

スルト言ヘルカドウカ、私達ノ方デハ言ヘ

ナイト云フ風ニ考ヘテ居リマス、是ハ矢張

リ時價ノ半額デ賣拂フト云フコトニナリハ

セヌカト思ハレマス、其ノ顧積モサウ澤山

ハアリマセヌノデス、約百十六町歩程度デア

リマシテ、餘リ多クナイノデアリマス

○子爵舟橋清賢君 サウ云フヤウナノガ

墓地ヲ貰フ時ニ、寺ヘ幾ラカ一時金ヲ納メ

テ、サウシテ墓地ニスルヤウナ場合ガ往々

アリマス、サウ云フ場合ハドウナンデセウ

カ、ドツチニ見ル、年々借料ヲ拂ッテ居ルノ

ハ成ル程宜イカ惡イカ知リマセヌガ、料理

屋ニ拂ッテ居ルノト同ジニ見ルト云フノモ

一つノ見方デアルト思フノデアリマスガ、

一時金ヲ拂ッテ居ルノモアルノデアリマス

ガ、一時金ノ場合ハドツチニナリマスカ、

無償ニ行クカ、有償ニ行クカ、半額ニ行ク

カ

○政府委員(江口順一君) 一時金ヲ拂ッテ

居ルヤウナ場合モ矢張リ有償ト考ヘテ居リ

マス

○子爵舟橋清賢君 只今大河内子爵ノ御質

問ニ關聯シタコトデスガ、例ヘバ寺院ノ境

内内ノ墓地デ國有財產、國有地デアル場合

ニ、其ノ寺ノ開基トカ、開山トカ、或ハ代

代ノ住職トカ、或ハ其ノ寺ニ緣故ノアル檀

家トカ云フヤウナモノノ墓所トシテ使用セ

ラレテ居ルモノガ、此ノ法律ニ依ル目的ノ

キタイト思ヒマス

○政府委員(江口順一君) 寺院ノ境内地ニ

其ノ寺院ノ住職デアツタ人ノ墓ガ點々アル

ト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、是ハ寺

院ノ境内地ト認ヌテ宜カラウカト思ヒマス、

併シナガラ境内地ノ中ニ於キマシテモ、檀

家ノ墓ガ一郭ヲ成シテ居リマシテ、サウシ

テ其ノ檀家カラ相當ノ料金ヲ取ッテ居ルヤ

ウナモノニ付キマシテハ、是ハ寺院ノ境內

地ノ正當ナ使用ト認ヌル譯ニハ行カヌデヤ

ナイカト考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス、

併シナガラ此ノ事ニ付キマシテハ今後又關

係各省トモ能ク相談ヲ致シマシテ、審査會

デモ能ク御審議ヲ願ヒタイ、斯ウ云フ風ニ

考ヘテ居リマス

○子爵舟橋清賢君 今一點伺ヒタイノデス

ガ、此ノ「寺院等ニ無償ニテ貸付シアル國

有財產ノ處分ニ關シ命令ニ規定スベキ事項」

園ハ左ノ各號ニ該當スルモノニ限ルコト」

ト云フ條項ノ中デ、其ノ第八ニ「當該寺院

等ニ於テ現ニ公益事業ノ爲使用スル土地」

此ノ中ニ先程申上ゲタ墓地ト云フモノハ入

ラナイモノデアリマセウカ

○政府委員(江口順一君) 墓地ノ經營ト申

シマスレバ、公益事業ノヤウニ考ヘラレマ

スケレドモ、或特定ノ人ダケノ墓地ヲ經營
ヲ致シマシテ、其ノ特定ノ人達カラ料金ヲ
取ルト云フコトニナリマスレバ、公益事業
ト認メラレマスカドウカ疑問ニナッテ來マ
ス、其ノ點ノコトモ能ク調査ヲ致シマシテ、
適當ナル解決案ヲ得タイト思ツテ居ルヤウ
ナ次第デアリマス

○子爵舟橋清賢君
等ヲ取ラヌ場合ニハドウナルノデアリマスカ
○政府委員(江口順一君) 料金ヲ取ラズニハ

誰デモ其ノ墓地ヲ使フコトガ出來ルト云フ
コトニ若シシテヤルト致シマスレバ、公益

事業デアラウト考ヘテ居リマス
○男爵北島貴孝君、今ノ勅令案ノ第五號ニ、

「云隠ノハ候堂、廬到ニシテ持ノハ爲必娶六八
土地」ト云フコトガアリマスガ、明治三十二

年三月二十三日國有林野法「社寺上地ニシテ其ノ境内ニ必要ナル風致林野ハ區域ヲ畫シテ社寺現境内ニ編入スルコトヲ得ト」云フ規定ガアルノデアリマスガ、此ノ法規デ、寺ノ背景ヲ爲シテ居ル山林等モ相當ノ範圍ヲ境内地ト認マラレルモノト思フノデアリマスガ、此ノ範圍ノ限界ハドノ位ニシテ居ラレルノデアリマスカ

ノ位ノ範圍デアルカト云フコトニ付キマシテハ、其ノ寺院ノ所在場所、寺院ノ規模其ノ他ニ依リマシテ、具體的ノ場合ニ違フト思ヒマスガ、各具體的ノ場合ニ於テ適當ニ定メタイト考ヘテ居リマス

○子爵岡部長景君 此ノ無償譲與ヲ受ケタ土地ハ勝手ニ處分ハ出來ナイコトニナルモノダラウト思ヒマスガ、此處ハ何カ勅令ニデモサウ云フヤウナ制限ヲ付ケラレルノデアリマスカ

○政府委員(江口順一君) 別ニ大藏省ノ省令トカ、或ハ大藏省カラ勅令ヲ出シテ、處分ニ付テ制限ヲ致スト云フコトハ致シマセヌデ、宗教團體法ニ基ク命令ナリ勅令ニ於キマシテ其ノ管理ヲ監督スル積リデアリマス

○子爵岡部長景君 ソレカラ此ノ命令ニ規定スベキ事項ノ中ノ、昨日モチヨット御話ノ出マシタ歴史又ハ古記等ニ依リ緣故ヲ尋ネルノデアリマスガ、古イ寺ノ記録ト云フモノガ、火事デモアルト、ハッキリ明瞭ナル事實デアルニ拘ラズ記錄ハ見付カラナイ、亡クナツテシマッタ云フヤウナ場合ガヨクアルヤウニ承知シテ居リマスガ、是ハ唯サウ云フ風ナ文書ニノミ據ルト云フ……無論據ルベキモノガアレバ結構デアリマスガ、ソ

レガハツキリ滅失シタ、火災ガアツテ焼ケテ
シマツタト云フヤウナ滅失ノ事情ノハツキリ
シテ居ル場合ニハ、或ハ其ノ傳説トカロ碑
トカ云ツタヤウナモノヲ参考ニシテ、古記ノ
亡クナツタ場合デモ、必ズシモソレヲ絶対ノ
證據物件トスルト云フコトハ見ラレナイ、
モウ分リ切ツタコト、誰モ疑ハナイコトヲ僅
カナ證據物件ノ爲ニ譲與、ガ行ハレナイト云
フコトガアルヤウデスガ、是ハ此ノ間寛大
ニ扱フト云フ大體ノ御方針ヲ承ツテ、サウナ

ラナケレバナラヌト思ッテ居リマスガ、古記
ガ明カニ滅失シタ場合ニ對スル取扱ト云フ

モノハ相當是ハ裁量ノ途ヲ考ヘナケレバナ
ラヌト思ヒマスガ、其ノ御心持ガ政府ニ於

○政府委員(江口順一君) 今御尋ノ通り古

記等ガ火災等ニ依ツテ滅失シタト云フコトガ
分リマスモノニ付キマシテハ、假令滅失シ
テ居リマシテモ、密接ナル緣故ノアルモノ
トシテ取扱ツテ行キタイト考ヘテ居リマス
○予齋園部長景君 其ノ點ハ御答辯至極結
構デアリマス、是非サウ願ヒタイト思フ、
ソレカラモウ一ツ伺ツテ置キタインハ、半額
デ賣渡ス場合ノ、無論是ハ寺ノ方トシテモ

相當ソレダケノ資金ヲ調達スルコトハ骨ガ
折レルコトト思ヒマズガ、ソレニ付テハ先

達テ私ガ伺ツタ點モ又アリマスルケレドモ、
ソレ以外資金調達ノ爲ニ大藏省ノ低利資金
デモ供給サレル準備ガアルノデアリマスカ、
是ハアナタノ方ト少シ係ハ違フカモ知レナ
イケレドモ、併シ實際買取ヲ容易ナラシメ
ル爲ニハ確カニソレダケノ……殊ニ時價ノ
半額位ノモノデ非常ニ有利ナ條件デ渡スノ
デスカラ、低利資金ノ擔保トシテハ十分ナモ
ノガアルト思フノデアリマス、是ハソレダケ
ノ便宜ヲ考ヘテヤツテ宜イコトグラウト思フ

デスガ、其ノ點ニ付テハ政府ハ御考究ニナツテ
居リマスカ、若シソレ迄マダ御考ニナツテ居

ラナケレバ、是非サウ云フヤウナ便法モ考
ヘテ興ヘテ戴イテ宜イデヤナイカト思ヒマ

○政府委員(江口順一君) 寺院ニ對シテ時

價ノ半額デ賣拂ヒマスモノニ付キマシテ、
寺院等デ其ノ賣拂代金ノ調達ニ困難スルコト
ガアリハシナイカト云フヤウナ御尋デアリマ
シタガ、是ハ各寺院ニ依ツテソレバ、事情ガ
異ツテ居ルト思ヒマス、寺院ニ依リマシテハ、
御承知ノ通リニ非常ニ裕福ナ寺院モアリマ
ス、又非常ニ財政困難ナ寺院モアルノデア
リマシテ、其ノ點ハ時價ノ半額デ是ダケノ

長サノ年賦延納ヲ致シマスレバ、最モ財政
上困難ナオ寺デモ是ナラバ買受ガ出來ルダ

ラウト云フヤウナ積リデ出シテ居ルノデア
リマス、從ヒマシテ政府ノ預金部カラ低利
資金ヲ出スト云フコトハ考ヘタコトハアリ
マセヌ、假令其ノ必要ガアリト致シマシテ
モ、預金部資金ヲ斯ウ云フタモノニ融通シ
得ルト云フコトハ、御承知ノ通り預金部ノ
運用規則其ノ他ノ點カラ云ツテ、ドウカト考
ヘマス、アレハ國家公共ノ爲ニ有利ニ運用
スルト云フコトニナツテ居リマシテ、個人々々
ニ金ヲ貸スト云フコトヲヤツテ居リマスケ
ニ、ソレハ自作農創設其ノ他ニ貸シマスケ
レドモ、アレハ公共團體ヲ通ジテ貸スト云
フコトニナツテ居リマシテ、個人ニ必要ナル
所ノ金ヲ貸スト云フコトハ預金部デハ取扱ツ
テ居リマセヌヤウナ關係アリマシテ、斯
ウ云ツタヤウナ資金ヲ調達スル爲ニ預金部デ
貸スト云フコトハ非常ニ困難デハナイカト
考ヘテ居リマス

○子爵岡部長景君 其ノ點ニ付テハ私ハ希
望トシテ申シテ置キマシテ、其ノ邊ニ止
メテ置キマスガ、モウ一點同ヒタイノ
ハ、第四條ノ年賦延納ノ場合ニ國債ヲ擔保
ニ提供シタモノノ方ガ餘裕ガアル譯デスカ
ラ、擔保ヲ提供スル位ノ資格ノアル者ノ方ガ
寧ロ購買力モアルノデヤナイカ、其ノ方ニ
詰リ餘計ナ年限、年賦延納ノ期間ヲ長ク認

ラウト云フヤウナ積リデ出シテ居ルノデア
リマス、從ヒマシテ政府ノ預金部カラ低利
資金ヲ出スト云フコトハ考ヘタコトハアリ
マセヌ、假令其ノ必要ガアリト致シマシテ
モ、預金部資金ヲ斯ウ云フタモノニ融通シ
得ルト云フコトハ、御承知ノ通り預金部ノ
運用規則其ノ他ノ點カラ云ツテ、ドウカト考
ヘマス、アレハ國家公共ノ爲ニ有利ニ運用
スルト云フコトニナツテ居リマシテ、個人々々
ニ金ヲ貸スト云フコトヲヤツテ居リマスケ
ニ、ソレハ自作農創設其ノ他ニ貸シマスケ
レドモ、アレハ公共團體ヲ通ジテ貸スト云
フコトニナツテ居リマシテ、個人ニ必要ナル
所ノ金ヲ貸スト云フコトハ預金部デハ取扱ツ
テ居リマセヌヤウナ關係アリマシテ、斯
ウ云ツタヤウナ資金ヲ調達スル爲ニ預金部デ
貸スト云フコトハ非常ニ困難デハナイカト
考ヘテ居リマス

○政府委員(江口順一君) 御尋ノ通り、支
拂能力ト云フ點カラ申上ゲマシタナラバ、國
債ヲ擔保ニ提供シ得ル人ガ支拂能力ガ十分
アレト考ヘマス、支拂能力ノ十分アル人ニ
對シテハ、延納期間ヲ短クシテモ宜イデヤ
ナイカト云フコトモ、確カニ御尤ナ御議論
デアリマスガ、此ノ立法ノ趣旨ハ、賣拂代
金ノ債權ノ確保ト云フコトニ主眼點ヲ置キ
マシテ、債權ヲ確保スル爲ニ、國債ナラバ
安心ダカラ、國債ヲ擔保ニ供シタナラバ、
相當長イ年限デモ差支ナイト、斯ウ云フ趣
旨デアリマス

○小原直君 今度此ノ法案ニ依ツテ各寺院
ニ無償讓與セラルベキモノト推定セラレル
メタト云フノハ、滯納ト云フヤウナ心配ガ
少イカラ、ソレダケノ便宜ヲ與ヘテヤルト
シ得ナイ方ガ餘裕ガナイノデアルカラ、長
期間ノ延納ヲ認メテ貰ハナイト困ルト云
フヤウナコトニナルト思フ、是ハ擔保提供
ト云フコトヲ獎勵スル意味ニ於テ、斯ウ云
フヤウナ長イ間ノ年賦延納ヲ認メタノデア
リマスカ、實際支拂能力ト云フ點カラ云ツタ
ラ逆ダト思ヒマスガ、其處ハ立案ノ趣旨ハ
ドウ云フ所ニアリマスカ

○政府委員(江口順一君) 御尋ノ通り、支
拂能力ト云フ點カラ申上ゲマシタナラバ、國
債ヲ擔保ニ提供シ得ル人ガ支拂能力ガ十分
アレト考ヘマス、支拂能力ノ十分アル人ニ
對シテハ、延納期間ヲ短クシテモ宜イデヤ
ナイカト云フコトモ、確カニ御尤ナ御議論
デアリマスガ、此ノ立法ノ趣旨ハ、賣拂代
金ノ債權ノ確保ト云フコトニ主眼點ヲ置キ
マシテ、債權ヲ確保スル爲ニ、國債ナラバ
安心ダカラ、國債ヲ擔保ニ供シタナラバ、
相當長イ年限デモ差支ナイト、斯ウ云フ趣
旨デアリマスガ、凡ソ其ノ地上ニアル立竹木等ノ
見積ト云フヤウナモノハ、是迄何トカシテ
ニ移リマスト、寺院、佛堂ノ國有境内地ニ
付キマシテハ、坪數ダケヲ記載スレバ宜イ
タ數字ト云フモノハナイノデアリマセウカ
モノハ、土地ダケノ價額ヲ見積ツタノデ、
其ノ上ニアル立竹木ノ價ハ見テナイト云フ
コトデアリマスカラ、已ムヲ得ナイノデア
マス

○政府委員(江口順一君) 誠ニ申譯アリマ
セヌガ、調ベタモノガアリマセヌノデアリ
カラ、已ムヲ得ナイト思ヒマスルガ、例へ
リ、小原直君 御調ガナイト云フコトデス
カラ、其ノ調ガ非常ニ困

バ比叡山延暦寺ノ境内地ト稱スルモノガ、
今日貸付ケテアル坪數ガ、昨日モ御話ガア
リマシタガ、百二十萬坪以上アリ、金剛峯
寺ノ如キモ亦二十二萬八千餘坪カラアルノ
デアリマス、此ノ地上ニアル立木ト云フモ
ノハ、我々ガ見テモ非常ニ澤山ノモノデア

通物見タイナモノニナツテ居リマスカラ、實益ト申シマスカ、非常ニ調査スルニハ經費ガ掛リ、手數ガ掛リマスモノヂスカラ、手數迄掛ケテ調査スルノハドウカト云フヤウニ考ヘマシテ、調査ヲシテ居ナイヤウナ狀態デアリマス

ヲ今度ノ宗教團體法ノ附屬命令ニ依ツテ規定致シマシテ、從來同様、或ハ從來以上ニ嚴格ニ監督ヲシテ行ク、從ヒマシテ境内地ニアル非常ニ古イ立本デアリマシテ、由緒ノアル立木、サウ云フモノヲ濫リニ伐採ヲシテ、サウシテ境内地ノ神聖ト申シマスカ、

ル、一千八百萬餘坪ノ中ニ入ツテ居ルノデアリマスカ、言葉ヲ換ヘテ言ヘバ是等ノ今迄借リテ居ツタ、例ヘバ延暦寺デアルトカ、高野山トカ、境内地トシテ借リテ居リマシタモノハ大部分無償譲與ニナルノデスカ○政府委員(江口順一君)左様デアリマス

竊、土地ノ價ヨリモ立木ノ價ノ方カ遠
カニ多イト思ヒマスガ、之ヲ合セテ無償譲
與セラレルト云フコトニナルノデアラウト

○小原直君 今度是ガ無儀講與セラレルニ
トニナルノデアラウト思ヒマスガ、讓與セ
ラレタ後ニハ、讓與ヲ受ケタ寺ガ今後之ヲ

森嚴ト申シマスカ ソレヲ害スルヤウナコ
トガナイヤウニ 主務官廳ニ於テ十分注意ス
ル積リデアリマス。ハセキ

○小原直君 サウスルトソレハ、アナタノス
居リマス

レルナラバ、單ニ土地ノ價ダケデナク、其ノ上ニドレ位ノモノガアルカト云フコトヲ考ヘナケレバ、ナラナイト思ヒマスガ、御調ガナイト云フノデアリマスカラ、已ムヲ得マセウカ、政府委員カラ其ノ點ニ付テ何カ詳シイ御説明ヲ願ヒタイ

アラウト思ヒマス、尤モソレニハ色々ナ手續ガアリマシテ、重要ナ不動産ノ處分ニ關シテハ、地方長官ノ認可ヲ必要トスルトカ、サウ云フ手續ハアルニハアリマスガ、寺ノ方デ或ハ斯ウ云フモノヲ伐採シマフト云フヤウナコトニナルト、國家全體ノ森林經營上カラモ、非常ノ問題ニナルノデハナ

保護ニ關シテハ、チヨット私ハ森林法ヲ調べ
ナイカラ分リマセヌガ、或ハソレヲ保安林
ニスルトガ、風致林ニスルトカ云フヤウナ
コトデ、保存デモナサル積リデアリマスカ
○政府委員(江口順一君) 森林法ニ依リマ
シテ、保安林トカ風致林ニスベキモノガア
リマシタナラバ、ソレヲ保安林ニ致シマシ

事項トアル此ノ第一項ノ、「讓與スベキ國有財產ノ範圍ハ左ノ各號ニ該當スルモノニ限ル」トアル一カラ乃至九迄ノ間ノ、ドレニ入レテ讓與ナサルノデアリマスカ

○政府委員(江口順一君)此ノ一カラ九號迄書イテ居リマスル此ノドレカニ當ルト思ひヒマス

○政府委員(江口順一君) 成る程調査報告
ガナイト云フコトハ杜撰デハアリマスルガ、
寺院ノ境内地ニアリマスルサウ云フ立木等
ハ大體ニ於テ處分ノ出來ナイモノデアリマ

イカト思ヒマスガ、ソレ等ニ關シテ將來ドウ
云フ風ノ方針デ取締ヲセラレルトカ、或ハ
森林ノ保護ヲセラレルトカ云フコトニナル
ノデアリマセウカ

タリ、或ハ風致林ニスルト云フコトモアラ
ウト思ヒマス、現ニ保安林ニナツテ居ル所
モ相當アラウカト思ヒマス

シテ、從來ニ於キマシテハ、御承知ノ通り
官有境内地ノ地上ニアル立木ニ關スル取締
ノ規則ガアリマシテ、枯損木等ハ伐ツテ宜イ
ガ、一定ノ場合以外ニハ之ヲ伐採シテハイ

○政府委員(江口順一君) 只今小原サンカ
ラ誠ニ御尤ナ御尋ニアリマシテ、ソレニ付
キマシテハ、先程モ申上ゲマシタ、現在ア
リマスル官有境内地ニアル立竹木ニ關スル

舉ゲマシタ寺院等ノ借リテ居リマスル境内
地トシテノ國有地ト云フモノガ、此ノ寺院
ノ外ニモマダ多數ノ寺院ガ、非常ニ澤山ノ坪
數ヲ持ツテ居リマスガ、斯ウ云フモノハ昨日

共ニ入ラナイ、精々入レレバ五ニ入ルノデ
セウカ、サウ云フ廣イ百何十萬坪ノモノガヘ
寺院又ハ佛堂ノ風致ヲ維持スル爲ニ必要ナ
ル土地トシテ無償ニ讓與、セラレルト云フコ

ケナイト云フヤウナ規定モアツテ、半バ不融

取締規則ガアリマスカラ、其ノ規則ノ趣旨

御示シニナツタ讓與スペキモノト推定セラ

トニナルノデセウカ

○政府委員(江口順一君) 今仰シャリマシ
タ五ニモ入リセウガ、或ハニモ入リマ
セウ、御承知ノ通リ比叡山ノ寺院ノ本堂ト
カ或ハ庫裡トカ云フヤウナモノハ方々ニ散
在シテ居リマス、其ノ敷地ト申シマシテモ、
其ノ建物ノ建ツテ居ル所ダケヲ申スノデハ
アリマセヌデ、其ノ大キナ本堂デアリマシ
タナラバ相當ノ空地が必要デアリマス、其
ノ敷地ト云フコトモ廣ク解釋致シマスレバ
相當ノ面積ニナリマセウ、ソレカラサウ云
フ山ノ中ニアリマスル由緒アル大本山ノ庭
園ト云フヤウナモノヲ見マスト、是モ亦相
當大キナ面積ノモノヲ庭園ト見ルベキ
デヤナイカト思ヒマス、東京市内等ニ於キ
マシテモ相當大キナ庭園ガアリマセウ、サ
ウ云フコトヲ考ヘマスルト、山ノ中ニアル
庭園ハモット大キクテ宜イデヤナイカト云
フ風ニモ考ヘマス、ソレカラ參道ト致シマ
シテモ、此ノ參道モ山ノ麓カラデモ考ヘラ
レルコトカト思フ、此ノ參道ダケデモ相當
ノ面積ニナリハシナイカ、ソレカラ又四ニ
付キマシテモ、五ニ付キマシテモ、サウ云
フ風ナ意味デ考ヘマスレバ、此ノ大本山ト
云フヤウナ寺院ノ格ト云ヒマスカ、格式、
ソレカラ寺院ノ所在地、從來ノ沿革等カラ
考ヘマスレバ、此ノ一カラ八迄ニ列舉シテ

アルモノヲ相當寛大ニ解釋致シマスルナラ
バ、縱令面積ガ多イモノデアリマシテモ、
此ノ中ニ入ルト云フヤウナコトニナリハセ
ヌカト考ヘテ居リマス

○小原直君 大體、元カラ寺ニ貸シテアッタ
ノデアルカラ、ソレヲ引括メテヤルンダト
云フ觀念ノ下ニ、百二十萬町歩ノ坪ノ地所
ヲモ無償デヤルト云フコトナラバ聞エマス
ケレドモ、今ノ御説明ニナツタノデハ、餘リ
ニ好イ加減ナ説明デ、寧ロ五カ或ハ六ニデ
モ入レルト云フナラバ御説明ニナリマスケ
レドモ、建造物ノ敷地ガ廣クテモ宜シイ、
參道ガ廣クテモ宜シイトカ云フヤウナ説明
デハ、延暦寺トカ高野山ノアノ廣イモノヲ
此ノドレカニ引括メテ入レルト云フ説明ニ
ハナラヌト思ヒマス

○田所美治君 只今ノ御答ハアリマセヌカ、
私モ關聯シテ居リマスカラ……

○小原直君 答辯ハ無クテモ宜シイノデ
ス

○田所美治君 私モ同ジコトヲ御尋スルノ
デアリマスガ、チヨット變ツタ御尋フシマス、
勅令ヲ以テ施行期日ヲ定メルトアリマスガ、
過日來ノ質問ノ御答ニ依ツテ、大分是カラ其
ノ御調ニナラヌト云フト、直チニ施行ノ出
來ヌヤウナ問題ガ大分アルヤウニ思ハレマ

ス、公園トノ關係ダケデ申シマシテモ、宗教團體法案ノ方ハ來年ノ四月一日カラ……一年位置イタラ行ケヤウト思ヒマスガ、此ノ方ハ又文書ノ命令案位ノ調べ位デ、差向キハ宜シイカト思ヒマスケレドモ、此方ノレバナラヌコトガアル、何時頃ノ荷積リデスカ、施行期日ハ……、ソレヲチヨット伺ッテ置キマス

ナリハセヌカト思ツテ居リマス、但シ寺院ノ
方デ、是ハ境内地トシテハ廣過ギルカラ、
境内地ハ此ノ儘ニシテ置キタイ、アトハ寺
院ノ方ニ買ヒ受ケテ適當ニ經營ヲシテ行キ
タイ、山林ト致シマシテ或ハ住宅地トシテ、
經營ヲシテ行キタイト云フヤウナモノモア
ラウカト思ヒマス、サウ云フヤウナモノニ
付キマシテハ、十分寺院側トモ協議シナケ
レバナラヌカト思フノデアリマスガ、斯ウ
云フ特殊ノモノハ、四萬ニ餘リマスル寺院
佛堂ノ中デ、サウ澤山ハナイモノダト想像
シテ居リマス、例ヘバモウ簡単ニ讓與ノ申
請ヲオッ放り出シテ、直グ讓與ニナルト云フ
モノモ是ハ相當アルト思ツテ居リマス、併シ
ナガラマダ調査ヲセネバイカヌモノモアリ
マスガ、是ハ要スルニ實地調査ノ手數ト經
費ダケノ問題デアリマシテ、若シ此ノ法律
ガ成立致シマシタナラバ、早速準備ニ取掛
リマシテ、事實上ノ調査……此ノ法律ヲ施
行スル必要ナ調査ハ、一年モアレバ十分出
來ルト思ツテ居リマス、ソレカラ公園ノ問題
ハ先程モ御伺ヒシマンタガ、僅カ件數ハ二
件位デアリマス、是ハモウ今月中ニデモ解
決が出来ルト思ツテ居リマス、只今調査ハ出
來テ居リスセヌガ、調査ニ著手致シマスレ
バ、斯ウ云フ特殊ノ困難ナ寺院ダケデアリ

○田所美治君 小原委員ノ質問ト同ジヤウ
ニ私モ考ヲ懷イテ居ツタノデアリマスガ、叢
山ノ場合ノ御話ガアリマシタガ、金剛峰等
ニモ限リマスマイ、高野山ノ御話モアリ、
或ハマア兩方デ言フト、何百萬町歩デアリ
マセウ、ソレヲマアドレニ當ルカ、私モ
考ヘテ居ツタノデアリマスガ、風致デアリマ
セウネ、風致維持、或ハ歴史、緣故ト云フ
モノガ入ヅテ來ヤウト思ヒマス、寛大ニ今度
皆拔フト云フ初メカラノ御話デアリマスカ
ラ、アンナ大キナモノヲパットヤッテシマフ、
四カ五カドレカニ當缺メテヤルト云フコト
ヲ一方デヤッテ、サウンテ直グ下ニ相國寺ガ
アル、相國寺ハ山ハナイダラウト思ヒマス、
平地デアル、平地ハ十年、二十年前、或ハ
二三十年前ト申シマセウカ、御承知ノ通り
同志社邊ト云フモノハ烟、田園位ナモノデ
アッタ、ソレヲ經營シテ來テ今日デハ四萬坪
ト承リマスガ、ソレハ境外ト境内ト合セテ
四萬坪カ知レマセヌケレドモ、四萬坪バカ
リノ土地ガ住宅地ニ供セラレテ居ル、ソレ
ハ不當使用ナノデアル、一方デハ山林ハ立
木ヲ伐ッタリ、枯損木ヲ伐ッタリシテ、収益

矢張リ大本山デアリマスガ、ソレハ不毛ノ
地ト言ツテ宜イヤウナ所ヲ開拓シテ、アスコ
迄ニ仕上ゲテ居ル、サウシテ數百軒アリマ
セウ、數百軒ノ貸地ヲシテ居ル、ソレハ不
當使用デアル、山ノ方ハソレハ何ニモ直接
ニハ使用シマスマイガ、ソレニシテモ細カ
ク御話スルト、近年ハモウ數十軒アリマセ
ウ、別莊地帶ニ貸シマシテ、山ノ別莊地帶
ニ、或ハ料理屋モ出來テ居ル、或ハ「ホテル」
ニモ貸シテ居ル、或ハ其ノ他ノ普通ノ人民
ニモ別莊地ニ貸シテ居ル、處ガ拋ツテ置ケバ
矢張リ數十年經テバ、相國寺ト同ジヤウニ
山ノ上ニ所謂不當使用ノモノガ出來テ來ル、
今丁度之ヲ施行スルト、今日ニ於テハ一方
デハ目立タヌ百二十何萬町ノ叡山全體デア
リマスカラ、叡山全體ノ間ニボカ／＼ト數
十軒位建ツタ所ハ何等目立タヌ、仍テソレヲ
ソックリヤッテシマフ、其ノ部分ヲ除イテ數
千坪ハ、ソレハ賣ルノダ、サウ云フコトハ
ドウモ出來マイト私ハ思フノデスガ、是ハ
審査會ノ處分ニ俟ツト云フ御話デアルガ、
レガウマク行クダラウカ、或ハ小原君ノ御
尋ノヤウニ、是ハ百二十何萬町、何モ惜シ
ガリモ何モセヌケレドモ、寺ノ方カラ言ヘ

バ皆貰ヒタイト思フデセウガ、國土ノ保安
寺有地ニナツタ後ハ其ノ邊ノ國土ノ保安關係
ナドガウマク行クカト云フ、斯ウ云フ疑ガ
アルノデアリマスガ、今ノ保安林關係ノ規
則デ私有地デモ取締ガ出來マセウト考ヘマ
スガ、一面ニハサウ云フコトモ顧慮セズシ
テ、緣故ニ重キヲ置イテ、パットヤツテシマ
フト云フコトヲシナガラ、一方デハ平地ニ
アル關係デ、山デナイガ爲ニソレハ不當使
用ダ、ソレハ怪シカラヌトスウ云フ、時價
ハドレ位シマスカ知リマセヌガ、百圓以上
デアリマセウ、是ガ四萬坪アルト四百萬圓、
其ノ半分トシテモ寺ハ二百萬圓程出サナケ
レバナラヌ、斯ウ云フヤウナコトニナツテ、直
グニ御困リニナルコトガ出來テ來ヤセヌダ
ラウカト私ハ考ヘルノデスガ、ソコラハ審査
會ノ審査ニ待ツトスウ云フコトデ、ソレハ審
査會ト雖モ神ナラヌ人ノ寄合デアリマスカ
ラ、兩方ニ満足ヲ與ヘルヤウナ公正ナ、適正
ノ處分ト云フモノハドウシテスルデアラウ
カ、一言ニ云ヘバ一方ノ寺ハ非常ニ不幸セ
ズスル、一方ノ寺ハ非常ニ不幸ヲ見ル、不
幸ト云フ譯デモアリマスマイケレドモ、
コトガ此ノ法ヲ御施行ニナルト直グ起ツテ

來ヤセヌカ、ソレハ僅カナモノダト言ハレ
ルケレドモ、僅カナモノヂヤゴザイマス
イ、是ハ私ノ郷里ナドニ付テ考ヘテ見テモ、
何トカ山、カントカ山ト云ッテ山ニ寺ガアリ
マス、矢張リ同ジ關係ガ、大小ハアリマスガ、
各縣ニアル、森林トノ關係ガ、今ノ下ニアル
平地ノ場合ト、山ノ場合ト同ジ關係ノモノガ
テヤルト云フ方カラ申シマスルト云フト、大
ト、是ハマア一番初ニ私ノ伺ッタ縁故ヲ迎ッ
テヤルト云フ方カラ申シマスルト云フト、大
變不公平ガ起ツテ來ヤセヌカ、不當使用ダ、
怪シカラヌト云フガ、田圃ヲ埋メテ、マア
ナカ／＼エラカツタラウト思フノデスガ、其
ノ時分ノコトハ知リマセヌガ、ソレデ叡山
ナドハマルデ貰ツテシマフ、斯ウ云フヤウナ
譯デ、ソコラノ關係ガ適正ヲ得テ居ルカ、
ドモ、昭和二年カ四年頃ニ御出シニナツタモ
ノガ、審議モ碌々セラレズシテ、今度初メ
テ此處デ審議シテ居ルノデスカラ、チヨット
モ内容ガ變ツテ居リマセヌカラ、固ヨリ相當
ノ調査ヘ前ニモ出來タラウト思ヒマスケレ
ドモ、ソンナ感ジガスルノデアリマスガ、サ
レハマア意見ニナリマスガ、初メカラ私心
配シテ居ル點ヲ申上ゲルノデアリマスガ、サ
ユ云フヤウニ考ヘテ來ルト、四條ノ、五年ノ

年賦デ延納スルコトヲ認メル、國債ヲ以テ
擔保トスレバ十年デ宜シイト云フ、實ニマ
アケチナ話ダト思フ、一方デハ百二十何萬
町歩モ只ゞ寺ニ興ヘル、一方ハ貧乏ナ寺ガ
國債ヲ買ツテモ納付シナケレバナラヌ、賣
買ノ約束デモシテ、國債ヲ借りリテ來テ延納
スル、斯ウ云フコトマデモシナケレバナラ
ヌト云フ、四條ハ誠ニ細カイ規定デアル、
私ハ是ハ十年カ二十年賦位デ、一向是デ國
家ガ收益ヲ得ルト云フ目的デナイノデスカ
ラ、其ノ御調べモマダ出來テ居ラヌシ、何
ボ四條カヲ浮シシテ來ルノカ、少シモ今日ハ
分シテナイトスレバ、四條ハ弱イ者イデメ
デ、山ヲ持タヌデ所謂不當使用ヲヤツテ居
ル、不當使用ト名付ケラレルノデス、大シ
タ不當使用デナイ、オ寺ノ維持ニ正當ニ用
ヒテ居ルノガ多イダラウト思フ、ソレガ多イダ
ク維持シテ其ノ寺ガ今日迄存立シテ居ルノ
ハソレ有リシガ爲デアル、ソレガ多イダ
ラウト思フ、ソレヲ四條ハ五年ダケシカ許
サヌ、十年經テバ國債ヲ擔保ニシナケレバ
ナラヌト云フコトハ苛酷アリマセヌカ、
斯ウ云フ御尋ヲ一ツ申上げテ見タイ、全ク
四條ナドハ、擔保無シデ十年トカ二十年賦
位ニ延納ヲ許シテモ、相當ニ監督ノ方ガ御ヤ
リニナツタラ宜カラウカト思フ、一方デ森林

ノコトナド考ヘマスト、餘リニ山ヲ有ツテ居ルモノト……、山ハ數十萬町歩ニ行ツテ居ル、サウシテコツチハ僅カナモノデ、時代ノ變遷カラ何百萬圓出サナケレバナラヌ、斯ウ云フヤウナ關係ハ、チヨツト矛盾撞著ヲシテ居リヤシナイカト思ツテ居リマス、斯ウマア御尋ヲシテ置キマス

○政府委員(江口順一君) 只今田所サンノ御尋デアリマシタガ、是ハ私ノ説明ガ足リナカツタ關係デアリマスカ、餘リニ極端ナ例ダケヲ御取リニナツテ、サウシテ極端ナ、稀ニアル例ダケヲ取ッテサウシテ議論ヲサレルト云フコトニ付テハ非常ニ遺憾ニ感ズル次第デアリマス、今、具體的ノ例ニ御取リニナリマシタカラ申上ゲマスガ、比叡山延暦寺ニ付キマシテ百二十萬坪デアリマス、百二十萬町歩デハアリマセヌ、百二十萬坪デアリマシテ、二町四方位ノ所デアリマシテ而モ山林デアリマシテ、經濟的ノ價値ト申シマスルモノハ私ハドウカト思ヒマス、相當アルト思ヒマスガ、ソレハ先程モ申シマス通リ寺院境内地ノ官有ノ材木ノ取締規定、ソレカラ寺院境内地ノ取締規則ト云フモノガアリマシテ、此ノ規則ニ抵觸シナイトガラ叡山ニ致シマシテモ、別莊ニ賃シテ居ルト

カ、或ハ旅館ニ貸シテ居ルト云フモノガアル
サウデアリマスガ、若シアリトスレバ其處ハ讓
與ハシマセヌ、經濟的ニ利用スル、境内地ノ
取締規則ニ違反シマシテ貸シテ居ルノナラ
バ、ソレハ讓與スルコトハナイノデアリマ
ス、又相國寺ニシマシテモ境内地ハ四萬坪
デアリマスケレドモ、全部不當使用デハナ
イト思ヒマス、其ノ中ノ一部ヲ借家等ニ貸
シテ居ルト思フノデアリマシテ、其ノ四萬
坪ノ全部ヲ相國寺ニ賣ルノデハアリマセヌ、
デ、四萬坪ノ内ノ極ク一部分ヲ讓與シタイ
ト云フダケノコトデアリマス、其ノ間非常
ナ不公平ガアルトハ私ハ考ヘテ居リマセヌ、
又一般的ニ此處ニモ表ヲ差上ゲテ置キマシ
タガ、二萬七千位ノオ寺ガアリマシテ、サ
ウシテ坪數ハ二千七百萬坪デスカ、一戸當
リノオ寺ノ面積ハ千坪足ラズデアリマス、
サウ云フヤウナ状況デアリマシテ今御舉ゲ
ニナリマシタ例ハ非常ニ稀ナ極端ナ例デア
ルト思ヒマス、ソレダケヲ以テ議論ヲサレ
ルト云フコトハ非常ニ遺憾ニ思フ次第デア
リマス、先達テカラ能ク申述ベマシタ通り
此ノ寺院境内地ハ、寺院ノ境内地用ニ供スル
モノハ無償デ貸シタモノト看做スト云フコ
トハ、儼然タル是ハ現行法デアリマス、貴
族院、衆議院ノ御協賛ヲ經マシテ制定サレ

ルモノデハナイノデアリマス、其ノ用ニ供シテ居ナイ國有財産ハ、本當ハ貸シテ居キマシテハ境内地カラ除却ヲ致シマシテ、時價デ既ニ賣拂ツテ置クベキ所ダッタノデアリマス、ソレヲ此ノ宗教團體法竝ニ此ノ境内地ノ處分ニ關スル法律案ガ出ルト云フコトデアリマスカラ、其ノ法律案ガ出ル迄整理或ハ處分ハ見合セテ吳レト云フヤウナ寺院側ノ御希望ガアリマシタカラ、其ノ國有產財法ヲ厲行シテ居ナカッタト云フヤウナ狀況ニナツテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ、其ノ寺院側ノ主張、寺院側ノ御都合カラ申シマスナラバ、色々々ノ理由ヲ拵ヘテ、不當使用ト云フモノハ斯ウ云フ事情デアッタ、已ムヲ得ナカッタト云フヤウナ事情モアリマセウ、併シナガラ現行ノ法律規定ニ違反シテ居ルト云フヤウナ部分ニ付キマシテ、之ヲ無償デ皆ヤツテシマフト云フコトハ、是ハ私ハ非常ニ不公平ナコトデ、公正ニ反スルノデハナイカ、殊ニ國民精神ノ昂揚其ノ他ニ寄與スベキ寺院ニ對シテ、サウ云フ不當ナコトガアルノニソレヲ全然認メマシテ、サウシテ是ハ全部從來ノ緣故ガアルカラ譲與シテシマフト云フヤウナコト

リマス、前々申上ダマス通り此ノ國有財產法及寺院境內地ノ使用取締規則、又寺院境内地官有竹木ノ取締規則デシタカ、其ノ規則ニ違反シナイモノデアリマシタナラバ、

トベ、ソレスラ非常ナ恩典デアリマス、其ノトニ
ニ尙五年或ハ十年ノ年賦延納ヲ許シ、而モ年
賦延納ニ付テハ利子モ取ラヌト云フヤウナ抵
ヲシマスノハ、從來既ニ買受ケタ人ハ俗ニ申
シマスル非常ナ馬鹿ヲ見タト云フコトニナル、

ル、サウ云フ寺院トノ權衡カレ申シマシモ、五年十年ト云フコトハ寧ロ長過ギハ
ナイカト思フ位デアリマス、何モ國ノ牧翁ヲ上ゲル目的デハアリマセヌガ、公平トニ
フ見地カラ申シマシテ、斯ウ云フ現在ノ汗律規則ニ違反シテ居ルヤウナ使ヒ方ヲシテ

山例ガコサイマズ、其ノニツテ著明アモノトシテ申上ダタノデアリマス、一方ニ寛大ニ過ギルヤウニ思ハレルノデ、假ニ延暦寺ノ例ヲ申上ダマシタガ、延暦寺ガ百二十萬町歩ノ山林デスカラ不當使用ト云フヤウナモノハ幸ニ入ッテ來ナカッタ下ノ方ハ平地デ

シアリトスレバ、少シアルヤウデアリマス
ガ、若シアリトスレバ、ソレハ本當ハ取上
ゲルベキモノデアルケレドモ、此ノ法律ニ
依ッテ時價ノ半額デ特賣ヲスルト云フコトデ
アリマシテ、非常ニ私ハ寺院側ニ取リマシ
テモ寛大ナ法律デアルト思ヒマス、現行法
デハ出來ナイコトデアリマシテ、此ノ法律
ガアツテ初メテ出來ルコトナノデアリマス、
現行ノ法律ノ下ニ於キマシテ、自分ノ寺院
ニ於キマシテハ其ノ寺院ノ境内地ノ一部ヲ
商店トカ或ハ住宅トカニ貸シテ居ル、是ハ
ドウモ現行ノ法律ニ違反スルカラ、是ハ境
内地カラ除却ヲシテ、サウシテ自分デ買受
ケタイト言ツテ買受ケタ寺院モ相當ニアルノ
デアリマス、國有財產法施行以來ノ統計ヲ
採ツテ見タナラバ、相當ノ數量 價格ニ上ッテ
居ルノデアリマシテ、サウ云フ風ニ自分デ
境内地ヲ自ラ縮小サレテ之ヲ買受ケタ寺院
トノ權衡ヲ考ヘテ見マシテモ、此ノ現在不當

テ、サウデナイ所ノ寺院ガ得ヲスルト云フアリマス、併シナガラスウ云フ宗教團體法トカ、境内地ノ處分ニ關スル法律案ガ昭和二年カラ出テ居リマシテ、此ノ法律ハ既ニ寺院側モ知ツテ居ル點デアリマスルノ何レ此ノ法律ガ出タナラバアレデ處分シテ貰ヒタイト云フヤウナコトデアリマシタカラ、已ムヲ得ズ之ガ處分ヲ見合セテ居ツタヤウナ狀況デアリマス、サウ云フ土地ニ付キマシテ時價ノ半額デ賣ツテ、而モ相當年賦延納ヲ認メルト云フヤウナコトハ、私達トシテハケチナドコロデハアリマセヌ、是ハ非常ナ恩典ダト考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマスカラ其ノ點モ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ第四條ノ期間ノ問題デアリマスガ、之モ前々カラ申上ゲマシタ通りマスガ、既ニ時價、或ハ時價ノ半額デハアリマセヌ、

テヤルベキモノデハナイカ位ニ思ツテ居
ノデアリマス、併シナガラ從來ノ沿革デ概
ウ云フ法律ガ昭和二年以來出テ居リマスカラ、此ノ法律ヲ更ニ嚴格ニスルト云フコト
ハ如何カト考ヘマシテ居ルノデアリマシテ
私達ノ考ト致シマシテハ、寧ロ長過ギハナ
ヌカト思フヤウナ位デアリマス、併シナガラ
是ハ又色々御審議ノ結果ニ依リマシテ、
又私ノ方デモ考慮致シタイトハ思ヒマスガ
私達ノ考ト致シマシテハ、寧ロ長過ギル位
ニ考ヘテ居ルヤウナ状況デアリマス

○田所美治君 政府委員ノ御熱心ナル御説
明ニ對シテ、少シ私ノ考ヲ取違ヘテ居ラ
ルヤウニ思ヒマス、私ハ皆無償デヤレト云
フノデモ何デモナイ、唯小原委員ノ御尋ノ
シテ、今ノヤウナ比叡山ノ延暦寺ト相國寺
上ト下デスカラ、丁度同じ京都デ外ニモ選

云フヤウナコトカラ始ツタノダラウト思ヒ
モソレハ何處ニ築ルカト云フト空地ヲ意味
スル、延暦寺ノ空地ト云フモノハドレダケ
ニモ廣ク考ヘラレル譯デアリマス、緣故ト
云フモノハ謂ハバ昔延暦寺ノ坊サンガ騒イ
デ自分ガ全山ヲ持ッテ居リマシタデゼウ、百
何十萬坪位デハアリマスマイ、其ノ坪數ヨ
リモモット廣イデアリマセウ、是モウント廣
クヤル、斯ウ云フヤウニ一方デハナサッテ、
一方デハ今ノ時勢ト共ニヤッテ來テ、大變値
打モ付イテ來タ、處ガ半額デ貴フカラ、寺
ノ方カラ言ヘバソレハ半額儲ケルヤウナコ
トニナルノデス、サウ云フママアコトニナッテ
居リマス、デソコク所ノ權衡ヲ得ナイコトニ
ナリヤシナイカ、斯ウ云フ譯ナノデアリマ
ス、私ハ決シテ寺ニ皆ヤッテシマフガ宜イ、
ソレヲ何處迄モ一貫スルト云フチツトモ考
ヘハナイノデアリマス、寧口嚴密ニ公用ニ

正朔之書

卷之三

卷之二

供スルモノノデアル、公用ニ供スルモノ以外
ハ皆不當使用デアル、延暦寺ノ如キモノハ
全體ガ延暦寺ノ風致トモ言ヘル、斯ウ云フ
小サイ區域ニナッテ參リ、何處ヲ一體風致ト云
風ナコトニナッテ居ルト云フ、京都
フカ、琵琶湖迄風致、斯ウ云フヤウナコト
ニナル、ソコデ一方デハ只デ、一方デハ不
當使用デ半額取ル、是ガドウモ不權衡デナ
イカ、斯ウ云フ意味デアリマス、是ハ後ハ
意見デアリマスシ、我々ハ又修正ノコトモ
出來ルノデアリマスカラ、此ノ程度ニ致シ
テ置キマス

○子爵岡部長景君
此ノ點ニ付テ私モ少シ
又伺ヒタイト思フノデアリマスガ、色々是
ハ其ノ點ニ付テ考ヘ方ガアルト思フノデ
ス、今ノ御話ノ通り正直ニ時價デ買取ツタ
モノモアル、ソレニ今度、今後不當使用ノ
土地ハ半額デ譲與スル、ソレハ非常ニ恩典
ニ違ヒナイガ、是ハ法律ノ趣旨ガ宗教ヲ助
長シヨウト云フ精神デアリマスカラ、サウ
云フヤウナ法案ト云フモノハ、矢張リ緩和
シテ考ヘナケレバナラヌモノダラウト思フ
ノデアリマス、マアソレハ其ノ點ハ、已ム
ヲ得ザル法令デアルト云ツテ取扱ツテ行ク法
ハナイト思ヒマス、併シ今日殘ツテ居ルモノ
ハ半額デ譲渡ヲ受ケルト云フオ寺デハ、實

際買入能力ガ少イ所ガ相當多クハナイカト
思フノデス、買入能力ノ十分アル所ハ既ニ
期間ヲ與ヘレバ樂ニ買ヘル所モアルト思ヒ
マス、又檀家ナドモ相當資力ノアル檀家
ノアル寺ハ、檀家カラ何トカ融通シテ貰ツ
テ買フト云フヤウナコトモ出來ナイコトモ
ナイト思ヒマスケレドモ、皆ガ皆サウ云フ
譯デナクテ、實際買フノニハ殆ド金ガナイ
ト云ツタヤウナ寺モ相當アルノデアリマス、
サウ云フ惡イ狀況ノ寺ノコトヲ矢張リ此ノ
際考ヘテヤラナケレバナラヌト思ヒマス、
ソレニ付テ私ハ先達テ、タツタ五年内ノ年賦
延納ト云フコトハ、實際サウ云フ困難ナ狀
況ニアル寺ニ對シテ無理デアルト云フコト
ヲ考ヘルノデアリマスガ、今ノ御話ノコト
デ政府ノ御考モ大體分リマシタガ、例ヘバ
相續稅法ノ如キモノヲ見マスト、相續稅法
十七條ノ但書ナドハ稅金額百圓以上ナルト
キハ相續稅ニ相當スル擔保ヲ提供シテ七年
内ノ年賦延納ヲ認ムルコトヲ得、僅カ百圓
ヲ年賦延納デ七年ノ間延納ヲ認メル、元ハ
五年ダツタノガ確カ七年ニ延ビタト思ヒマ
ス、今ノ半額デスマモ、譲受土地ノ代金ガ

私ハ第四條ノ五年ト云フノヲ十年ニ延スコ
トノ方ガ必要ダト思フ、擔保ヲ提供シタ
ラ十年ヲ十五年ニ延スト云フコトハ大シタ
差支モナイ、ソコデ寧ロ是ダケノ餘裕ヲ
與ヘテ、其ノ代リ其ノ期限ニナッテモ尙支
拂ヲグズヽシテ居ルヤウナ者ハ、是ハ政
府ハ儼然タル態度ヲ以テ、ソレ以上ノ寛大
ナ處置ヲシナイヤウニシテ、初メカラハツキ
リシタ方針デ臨マレタ方ガ實效ガ擧ルノデ
ハナカラウカ、ト云フヤウナ考ガスルノデ
アリマス、是等ニ對シテ今ノ御話ノ通り、又
審議ノ結果修正デモアレバ、政府ハ更ニ考
慮シテ宜イト云フ御言明デアリマシタカラ、
其ノ點ハ又今後懇談デモシテ戴イテ皆様
ノ御意見ヲ伺ッテ、御懇談ヲシタイト考ヘ
ルノデアリマスガ、今申上ゲタヤウナ色々
ノ點ニ付テ一應一ツ政府カラノ御意見モ伺ッ
テ見タイト思ヒマス

ソレハ資力ガアツカラト云フヤウナ點モ
アリマセウガ、資力ガアルト云フヨリ寧ロ
眞面目ナ寺院ガ御買ヒニナツタノデアル、
假令資力ガアツテモ相當何ト言ヒマスカ此ノ
法律ガ何レ出ルカラ出タラ半分デ買ヘルノ
ダカラ、何モ急グ必要ハナイト云フヤウニ、
落著イテ居ラレル所ガ買ハレナカツタ、買ハ
ズニ居ラレル所ニ、却テ大キナ資力ガアル
ヤウニ存ジテ居リマス、或ハ又子爵ノ仰セ
ラレマシタ通り、非常ニ財政困難デ、非常
ニ眞面目デ、買ヒタイト思ツテモ買ヘナイ
ト云フヤウナオ寺モ絶無トハ申セマセヌ
ガ、資力ガアツテモ買ハヌオ寺モ相當アル
ノデアリマス、サウ云フ點ハ、ソレデヤド
ノ位オ寺ノ數ガアルカト聽カレマスト、具
體的ニ答ハ出來マセヌデスガ、私達ガ點々
調査シタ所ニ依リマスルト、相當資力ガア
リナガラマダ買受ヲシテ居ナイト云フヤウ
ナオ寺ガ相當アリマス、ソレカラ若シ昭和
二年トカ昭和四年ニ此ノ法律案ガ成立シテ
居リマシタナラバ、モウ今頃ハ皆買ハナケ
レバイカヌノガ、今迄買ハズニ延ビテ來タ
ノデ、モウ既ニ十年位八年賦延納ガサレテ
居ルヤウナ次第アリマス、ソレカラ此ノ
法律ガ施行サレルノガ一年後デ、二年間

申請ヲスルコトニナリマスト、年賦延納ノ期間ガ五年ト申シマシテモ、事實上十二年ニナリマス、十二年ト云フコトニナリマスト、相當長イ期間ニナリマシテ、是ハ普通カラ考ヘタラ、少シ長過ギルデヤナイカト云フヤウナ位、期限ガアルト思ヒマスガ、寺院側カラ申シマスルト、何ト申シマスカ、隴ヲ得テ蜀ヲ望ムト云フヤウニシマスレバ、長ケレバ長イ程宜イト云フヤウナコトニナリマセウガ、從來ノ、法律ガ早ク出来タヤウナ場合ヲ想像シ、現ニ時價デ買ウタ寺院等モ考ヘテ見、此ノ法律ニ依リマシテモ、此ノ施行サレタ後ニ買受ケテ、代金ヲ拂フノハ七年後ト云フヤウナコトモ考ヘテ見マスルト、之ヲ更ニ延ス必要ハナイヤウニ考ヘテ居ルヤウナ次第アリマス

○子爵岡部長景君　國債ヲ以テ云フ點ヲ省クト云フヤウナ點、ソレカラ相續稅トノ關係、權衡ト云フヤウナ點ニ付テ御伺ヒ致シマス

○政府委員(江口順一君)　相續稅ノ年賦延納ニ付テノ御話ガアリマシタガ、相續稅ノ方ハ、稅金トシテ徵收致スノデアリマス、稅金トシテ取上ガル方デゴザイマスシ、是

達フカト思マシテ居リマス、之ヲ賣リマシタナラバ、寺院ノ方デハ境内地カラ除却アキフ致シ
ノ認可ヲ得テ賣ルコトモ出來マスシ、擔保ニ供スルコトモ出來マス、又適法ニ貸地モ
出來マス、サウシテ有利ニ經營ガ出來マス、
ダカラシテ若シ寺院側ガ眞面目ニ考ヘルナラバ、時價ノ半額デ買ヒマシタモノヲ、勸業
銀行等ニ擔保ニ入レマシテ、支拂ハウト思ヘバ直グデモ支拂フコトガ出來マス、其ノ
利息ハ貸地代ヲ以テ十分支拂ガ出來ルト云
フヤウナ關係デアリマシテ、此ノ時價ノ半
額ニ賣ルモノハ有利ニ經營シ得ル譯デアリ
マスカラ、相當寺院ノ方ハ、實際誠意ガア
リマシタナラバ、代金ノ支拂等ニ非常ニ困
難スルヤウナコトハナカラウト思ヒマス、
相續稅トシテ唯取上ゲルノトハ、趣ガ違フ
ト思フノデアリマス、ソレカラ國債ヲ以テ
擔保ニ供シタ場合ニハ十年ト言ヒマスノハ、
是ハ政府ノ年來ノ、或ハ傳統的ノ政策ト申
シマスルカ、國債ヲ優遇スルト云フヤウナ
コトニ付キマシテハ政府ハ有ラユル努力ヲ
シテ居リマシテ、政府ノ債權ニ付キマシテ
ハ、此ノ保證金ノヤウナモノハ全部國債ト
云フヤウナ建前ニナシテ居リマス、ソレハ勅

居リマスル債權ノ擔保ト致シマシテハ、國
債ニ限ルト云フヤウナコトニナツテ居リマ
ス、サウ云フコトニナツテ居リマシテ、假令
金額ハ少クアリマセウトモ、此ノ國債ヲ優
遇スルト云フ意味ヲ現ス爲ニ、國債ヲ以テ
擔保ニ供シタ場合ニハ十年ニスルト云フコ
トニナツテ居リマス、此ノコトモ政府ノ傳統
的ノ政策カラ來テ居ルコト思フノデアリ
マス

○子爵岡部長景君 御趣旨ハ分リマシタ
ガ、此ノ法律ハ要スルニ極ク特殊ナ法律デ
アツテ、其ノ土地ノ代金ノ支拂ト云フコトハ、
普通ノ賣買ト又事情ガ違フノデ、古イ緣故
ノアル者ガ譲リ受ケルト云フヤウナ、緣故
拂下ト云ッタヤウナ譯デアリマス、サウシテ
寺ノ方トシテモ、今迄非常ニ叱言ハ言ヒナ
ガラ、寛大ナ處置デ、ソレカラ先程田所サ
ンノ仰シャッタヤウニ寺ノ財源トモナリ、ソ
レニ依ッテ寺ハ纔カニ維持サレテ居ルト云
フノモアルト思ヒマス、サウ云フ事情ニア
ルモノデアリマスカラ、外ノ賣買ナドノ場
合ト同ジヤウニモ考ヘラレナイ、是ハサウ
云フ政府ノ大體ノ、從來ノ傳統的ノ方針ノ
一ツノ除外例トシテ考ヘテモ宜イノデナイ
カト考ヘテ居リマス、ソレニ付テモウ一ツ
伺ヒタインハ、團體法ノ中ニ、此ノ間削除

ニナリマシタケレドモ、十六條或ハ十七條ニ
アツタヤウナ例、例ヘバ「二年内ノ期間ヲ限
リ」トカ、或ハ十七條ニ「一年内ノ期間ヲ限リ」
トアリマスガ、其ノ先例ヲ採テ例ヘバ十年
内ノ期間ヲ限ル、現ニ相續稅ノ如キハ、七年
ノ猶豫期間ヲ與ヘテ居ルケレドモ、皆七年
猶豫スルノデナクシテ、或ハ三年猶豫スル
ト云フ風ニ決タルノモアレバ、五年猶豫ス
ルヤウニ決タルノモアル、詰リ最長限ハ七
年デアリマスカラ、相續稅ノ場合ハ、其ノ
中デ以テ相續納稅者ト稅務署トノ話合ニ依ツ
テソレヲ決メテ居ル譯デアリマス、サウ云
フ風ニ最長限ヲ決メテ、アトハ實際ノ其ノ
寺ノ能力ナドニ應ジテ、出來ルダケ短イ期
間ニ期間ヲ限シテ、延納ヲ認ヌテヤルト云フ
ヤウナ方法モアルト思フノデアリマス、是
ハ五年ノ間ノ年賦延納ト云フノハ、五年内ニ
均分スルト云フモノデモナカラウト思フ、
トアリマスカラ、年賦延納ハ必ズ五年内ニ
五年内ノ中ニ、或ハ三年内ノ年賦延納ヲ認
メル例モアラウシ、五年内ノ年賦延納ヲ認
メルコトモアラウ、或ハ此ノ但書ノ方デ行
ケバ、十年内ノ年賦延納デアリマスカラ、
五年モアレバ七年モアルト云フヤウニ決定

年内ノ期間ヲ限リト云フ風ニ……或ハ是ハサウ云フ意味ニ解シテ宜イノデアリマセウカ、其ノ解釋ニ付テ……

○政府委員(江口順一君)　此ノ五年内或ハ十年内ト申シマスルノハ、相續税等ニ於キマシテ、七年内トナツテ居ルガ、實際ノ取扱ニ於テハ三年或ハ五年ニスルト云フ例モアリルサウデアリマスガ、此ノ賣拂代金ノ年賦延納ノ期間ニ付テモ、當該寺院ト相談ノトデ、或ハ五年ト云フノヲ三年ニスル或ハ二年ニスルト云フコトモアリ得ルダラウト思ヒマス、或ハ十年ノ所ヲ、八年ニスルトカ或ハ七年ニスルト云フコトモアリ得ルコトト考ヘテ居リマス

○子爵岡部長景君　サウスルト、益々懸念ハ少クナツテ居ルノデアツテ、例ヘバ五年ヲ三年ニシテ置イテモ、實際能力ガアレバ三年デ納タルヤウニ相談スルコトモ出來マセウシ、又實際困ルオ寺ニハ十年ハ最大限迄認メテヤルト云フコトモアリ得ルト云フコトデ更ニ差支ナイヤウニ思フ、實際其ノ寺ノ能力ニ應ジタ決定ラスルコトガ出來テ、却テ實際ニ適スルノデヤナカラウカ、サウ云フ風ナ考ガアルノデスガ、實際先程御話ノナイノデアリマスガ、併シ其ノ精神ヲ更ニ通リ、法律全體ノ精神ハ非常ニ寛大ニ違ヒテ實際ニ適スルノデヤナカラウカ、サウ云

徹底サセル爲ニ、實際苦シイ寺ニハソレダ
ケ猶豫ヲ與ヘテヤル、或ハ又考ヘヤウニ
依ッテハ、五年ノ年賦延納ヲ認メテ置イテ、更ニ
年ヲ延期スルトカ、十年ヲ延期スルト云フ
ヤウナコトモ、考ヘラレ得ル譯デアリマス
ケレドモ、寧口例外的ナサウ云フコトヲ認
スルヨリハ、原則トシテ、最長限ダケハ延
シテ置イテ、實際ハ事情ノ許ス限りハ出來
ルダケ早ク取立テルト云フコトノ方針デ掛
ラレタラ、何等差支ナイコトデハナカラウ
カト思フノデアリマス、寧口實際ニ即シタ
立法ニナリヤシナイカト思フノデアリマス
○政府委員（江口順一君）御尤ナ御意見ト
ハ思ヒマスケレドモ、度々申上ガマス通り、
從來時價デ即納ヲシテ居ルオ寺モアリマス
ノデ、ソレトノ權衡上ヨリ考ヘ、又此ノ期
限ヲ十年ト云フヤウニ致シマスト、其ノ範
圍内ニ於テ決ヌルト申シマシテモ、五年ト
シテ決ヌル場合ト十年トシテ決ヌル場合ト
自ラ違ツテ來ルト思ヒマス、サウ云フヤウナ
關係デ、昭和二年以來五年、十年トナッテ居
リマスノデ、ソレヲ尊重シタ次第デアリマ
ス、又御意見ノ點モ御尤ト思ヒマスノデ、
能ク考究致シタイト思ヒマス

マス、午後ハ一時半カラ開キマス

午前十一時五十一分休憩

午後一時三十三分開會

○委員長(伯爵柳原義光者) 是ヨリ午前ニ

引續イテ開會致シマス

○子爵大河内輝耕君 私ハ此ノ勅令ノ内容

デ伺ヒタノノデスガ、寺院佛堂境内地使用

取締規則ト云フノガ印刷物デ廻ツテ居リマ

ス、其ノ中ノ一條ノ、公益ノ爲ニスル使用、

セウカ、ソレトモ入リマスマイカ

○政府委員(江口順一君) 此ノ命令ニ規定

シマスノハ、寺院等デ公益事業ヲ行ツテ居ル

ヤウナ場合ニ、其ノ公益事業ヲ……

○子爵大河内輝耕君 命令案デヤナインデ

ス、チヨット申シヤウガ惡カッタガ、寺院等ノ

境内地ニ關スル法令ト云フ参考書ガ廻ツテ居

リマス、其ノ五枚目ニ寺院佛堂境内地使用

取締規則ト云フモノガアリマス、其ノ中ノ

一條ノ、公益ノ爲ニスル使用、之ニ入ルカ

ドウカ

○政府委員(江口順一君) 寺院佛堂境内地

取締規則ニアリマス、アリマス公益ノ爲ニスル

云フコトニ、學校等ニ使ツテ居ルモノガ入ル

カドウカト云フ御尋デゴザイマス、學校等

ニ使ツテ居リマス場合ハ、地方長官ノ許可ヲ

得マシテ學校等ニ使フト云フコトモアリ得

ルト思ヒマス、サウ云フ場合ハ矢張リ公益

ノ爲ニスル使用ト認メテ宜カラウカト思ツテ

居リマス

○子爵大河内輝耕君 サウシマスト學校ヲ

自分デ經營シテ居ル場合モ、ソレカラ學校

ニ貸シテ居ル場合モ、兩方トモ地方長官ノ

許可ヲ得ズシテ……、學校ナラ無論許可ヲ

得ル筈デスガ、自分ガヤル場合ニハ許可ヲ

得マセウガ、他人ニ使ハセル場合モ、許可ヲ

ヲ得ズシテサウ云フモノヲ貸スト云フト、

是ハ公益ノ爲ニスル使用トハ言ハレナイ筈

デスガ……

○政府委員(江口順一君) 左様デゴザイマ

ス、地方長官ノ許可ヲ受ケナイデ他ノ學校

ニ貸シテ居ルト云フヤウナモノガアリマシ

タナラバ、矢張リ不當使用ナノデアリマス

ス、チヨット申シヤウガ惡カッタガ、寺院等ノ

境内地ニ關スル法令ト云フ参考書ガ廻ツテ居

リマス、其ノ五枚目ニ寺院佛堂境内地使用

取締規則ト云フモノガアリマス、其ノ中ノ

一條ノ、公益ノ爲ニスル使用、之ニ入ルカ

フ公益事業ノ爲ニ使用スル土地ハ讓與スル、
他人ガ公益事業ヲ行ツテ、寺院ノ境内地ヲ使
用シテ居ルト云フモノガアリマシタラバ、
ソレハ讓與スルコトハ困難ダト云フ風ニ考
ヘマス

○子爵大河内輝耕君 他人ガヤツテ居ル場合

ハ半額ニナリマスネ、半額デ賣拂フト云フ

コトニナリマスカ

○政府委員(江口順一君) 今ノ所大體其ノ

ヤウニ考ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 サウスルト少し私變

ニ考ヘルノデスガ、サウ云フ學校デハ月謝

ヲ取ツテ居ルグラウト思フ、月謝ヲ取ツテ學

校ヲ自分ガ經營シテ居ル場合ニハヤルノダ、

斯ウ云フコトニナルノダト、此ノ公益事業

ノ中ニ、先程御話シタ墓地ガ入ラナインガ

權衡ヲ得ナイヤウニ思フ、墓地デモ公益事

業ダカラ、有料デアツテモ、學校ガ月謝ヲ

取ツテ居ルノト同ジ譯ダカラ、矢張リ公益事

業ト言シテ宜カラウト思ヒマスガ、サウ言ヘ

マスマイカ、斯ウ云フ意味デス、第一條第

二項ノ勅令ニ第八、現ニ公益事業ノ爲ニ使

スカ、無料ノ墓地ダケハ公益事業ノ爲ニ使
用スル土地トアリマスガ、此ノ中ニ墓地ガ
ハ森林經營上特ニ國有トシテ存置スルノ必
要アルモノハ讓渡セザルコト、斯ウ云フ
ノデスガ、サウ云フ風ニ解釋シテ宜シイデ

○政府委員(江口順一君) 今度ノ法律案ニ

當スル場合ト雖モ國土保安其ノ他公益上又

シタガ、其ノ第一ノ二ノ所ニ、「前各號ニ該

事項、ト云フノデ勅令案ノ御示シガアリマ

スカ、其ノ第一ノ二ノ所ニ、「前各號ニ該

ト云フノハ、國土保安ニ關係ノアルガ如キ……廣ク謂フノデナクシテ、狹イ意味ノヤウニ承リマシクガ、大體ソンナコトナン

デスカ
必ズシモ譲與シナイト云フ、此ノ二ノ制限

○政府委員(江口順一君) 國土保安其ノ他
公益上ト申シマスルノハ、是ハ主トシテ山
林ニ關係シタコトデアリマシテ、農林省關
係ノ森林法ニ基キマシテ、土砂ノ崩壊トカ、
或ハ飛砂トカ、サウ云フモノヲ防止スル爲
ニ必要ナ箇所、水源涵養上必要ナ箇所ト云
フ風ニ解釋シテ居リマシテ、先日來御話ニ
ナリマシタ、公園トシテ必要ナ土地ト云フ
ヤウナモノハ、含ンデ居ナイ積リデアリマ

○塚本清治君 例へバ土砂扞止トカ砂防工
事ダトカ云フモノト解釋シテ宜シイカト思
ヒマスガ、只今申シマシタ二ノ中ニ風致上
必要ナル森林ヲ成シテ居ル土地ハ、是ハ讓
渡シテモ、自然風致林トシテ保安林ノ取扱
ヲ受ケテモ居リ、又受ケナケレバナラナイ
モノデアルカラ、是ハ讓渡シテモ差支ナイ、
御見込デハ此ノ「讓與セザルコト」ノ中ニ
入ッテ居ナイモノト考ヘテ宜シイノデアリ
マセウカ、マア現在高野山ニシテモ延暦寺
派ナ土地デモ、大抵保安林トナリ、風致林

○政府委員（江口順一君）只今御尋ノ延暦寺トカ或ハ高野山ト云フヤウナモノノ山林ハ、御話ノ通り風致保安林ト云フコトニナツテ居リマシテ、濫リニ伐採等ハ其ノ點カラモ出來ナイコトニナツテ居リマスト存ジマス、ドウ云フ區域ガ保安林ニナツテ居ルカト云フコトハ、詳細ハマダ分リマセヌガ、農林省ニ於テ調べマシタ所ニ依ルト、保安林ニナツテ居ルト云フコトデアリマス、サウ致

ト云フ越旨デアリマシテ、今御示シノ延暦寺、高野山ト云フモノハ、ソレニ多分當ルト思ヒマスガ、是ハ讓與スル積リデアリマス
○塙本清治君 モウ一ツノ疑ハ、只今申上
ゲマシタ第一ノニニ於テ無償讓與セザル士
地ノアルコトヲ規定シテアリマスガ、法律
第三條ニ依リマシテ無償讓與シナイデ、
却テ有償賣拂ト云フコトヲスルコトノ出來
ル地域ニ制限ハゴザイマセヌヤウニ見エマ
スガ、却テ只今申シマシタ第一ノ二ノ如キ
デアルベキデハナイカ、其ノ制限ガアリマ
制限ハ有償ノ拂下モ出來ナイ筈、シナイ筈

○政府委員(江口順一君) 誤解ト云フ譯デ
見タノデアリマスケレドモ、命令案ノ中ニ
ハ具體化シテ居ラナイノデスガ、モウ全ク
裁量デ以テ御決メニナルノデスカ
○政府委員(江口順一君) 此ノ勅令案ハ先
程申上ゲマシタ通り、國上保安其ノ他公益
上及森林經營上必要ナルモノト云フコトニ
致シタイト思ツテ居ル次第アリマス
○塙本清治君 只今申シタ其ノ第一ノ一ハ、
其ノ無償讓與、有償讓與共ニ含ンデ居ルノ
デスカ、第一ノ二トシテハ「前各號ニ該當ス
ル場合ト雖モ」云々ト、無償讓與ヲシナイ
ト云フ制限ダケカト思ツタノデスガ、ソレハ
誤解デスカ

○政府委員(江口順一君) 三條ニモ其ノ制
限ガアルト思ヒマス、「特ニ國有トシテ存置
スルノ必要アリト定ムルモノヲ除クゾ外」ト
アリマシテ、此ノ存置スルノ必要アリト定
ムルモノト申シマスノハ、今申シマシタ國
土保安、其ノ他公益上又ハ森林經營上必要
ト認ムルモノハ讓與致シマセヌカラ、サウ
云フモノハ有償デモ賣却致シマセヌデア
ラレルノデアラウカト思ッテ、此ノ命令案ヲ
リマス

アリマセヌガ、此ノ第三條ニ依リマシテ規定致シマスル内容モ、第一條ノ讓與スペキ範圍ニ付テ規定シマスルノト、内容ハ同じト云フ次第アリマス

○塙本清治君 内容ノ同ジ規定ヲ勅令ニ又御定ニナリマスカ

○政府委員(江口順一君) 其ノ邊ノコトハ、其ノ勅令ノ形式ヲ一ツニスルカ二ツニスルカト云フコトニ付キマシテハ、能ク法制局トモ相談ノ結果定メタイト思クテ居リマス

○塙本清治君 私ハ形式ハドウデモ宜イノデスケレドモ、自然定メラレ、バソレデ結

構デス、ソヨデ私ハ此ノ無償譲與ニ當ツテ、政
府ノ御考デ只今申上ゲマシタ第一ノ二ノ如
キ制限ハ當然必要デモアル、併シナガラ若
シ此ノ有償賣拂ノ方ニ制限ガ嚴デナイトス
ルト、却テ私ハ寺院ニ於テ無償譲與ヲ欲シ
ナイデ、有償賣拂ヲ求メルト云フコトガ起
十萬坪或ハ二十二萬坪ト云フ從來無償貸付
シアル土地ヲ、極メテ境内ノ意義ヲ嚴重ニ
解シテ、サウシテ其ノ無償譲與ト云フ地域
ハ狹クテモ宜シイ、併シ却テ金ヲ拂ッテ有償
賣拂ノ方ニ殘シテ貰ヒタイ、其ノ方ニ編入
シテ貰ヒタイト云フコトヲ申ス者ナキニシ
モ非ズ、即チ賣拂ハレテ、拂下ヲ受ケテ、
却テ其ノ境内以外ニ使用スル、或ハ處分ス
ルト云フコトニ依ツテ、利益ヲ圖ル弊ナキニ
シモ非ズト思フ、ソレデ私ハ延暦寺ニシテ
モ、高野山ニシテモ、百二十萬坪或ハ二十
二萬坪ト云フガ、サウ大キナモノデハナイ
ト思ヒマス、アレダケノ寺トシテハ風致上餘
程廣大ナ森林ヲ持ツテ居ルコトハ、是ハ必要デ
アル、或ハ寺トシテ又國トシテア、云フ所ハ、
決シテ伐採シテ經濟的ニ經營スベキ森林デ
ハナイト思フノデス、ソレ故ニ無償譲與ヲシテ
境内トシテ保存サセテ取締ヲスルコトノ必
要ナルコトハ無論デアリマス、容易ニ有償

賣拂ヲシテ境内ニ置クコトハ頗ル危ブナイ
ノデアリマシテ、寧ロ百二十萬坪或ハ二十
二萬坪ノ大キナ森林ハ……私ハ大キイ
トハ思ヒマセヌケレドモ、マア比較的大キ
イ森林ハ、寺ヘ境内トシテ無償譲與セラル
ベキモノデアラカト思ツテ居リマス、ソ
レノ方ガ寧ロ宜イト思ツテ居ルノデアリマ
ス、要スルニ無償譲與スルノデアルカラ
成ルベク制限ヲシテ、成ルベクヤラナイヤ
ウニシタイガ……ト云フヤウナ大藏省
ノ國家財產管理ニ忠實ナル念ヨリシテ、サ
ウ云フヤウニ制限的ニ御考ニナルノモ御尤
モアツテ、サウ云フ考ノ起ルノハ職責上
當然デハアリマスルケレドモ、併シナガラ
デモアツテ、サウ云フ方針デヤラレルゴトハ是非望
知レマセヌガ、尙私チヨット伺ヒタイノデス
ガ、今塚本サンノ言ハレタ點ハ全然御同感
デ、サウ云フ方針デヤラレルゴトハ是非望
風致ト言ヒマス、現ニ神域トカ寺ノ風致、
スガ、莊嚴サヲ加ヘルト云フコトハ、矢張
リ是ハ精神的ナーツノ大キナ指導力ガアル
モノト思ヒマス、例ヘバ畏多イコトデアリ
マスケレドモ、伊勢神宮トカ或ハ檍原神宮
等デハ、神域擴張問題デ、國家ガ非常ナ金
ヲ掛ケテ神域ヲ擴張シテ、莊嚴ニシテ行カ
ヌカラバ、現在目的外ニ使用シテ居リマス
建物等ヲ撤去致シマシテ、本來ノ境内地ニ
還元スルト云フコトモ必要デアリマシテ、
コトガアツタナラバ、私達ノ方デモ喜ンデソ
シテ御尋ヲシタイ、大分前カラ公園ノコト
マスカラ、矢張リ斯ウ云フヤウナ環境ト云

賣拂ヲシテ境内ニ置クコトハ頗ル危ブナイ
ノデアリマス、比叡山其ノ他著名ノ大本山ニ
於キマスル敷地ハ相當廣クアリマシテモ、
トハ思ヒマセヌケレドモ、マア比較的大キ
イ森林ハ、寺ヘ境内トシテ無償譲與セラル
ベキモノデアラカト思ツテ居リマス、ソ
レノ方ガ寧ロ宜イト思ツテ居ルノデアリマ
ス、要スルニ無償譲與スルノデアルカラ
成ルベク制限ヲシテ、成ルベクヤラナイヤ
ウニシタイガ……ト云フヤウナ大藏省
ノ國家財產管理ニ忠實ナル念ヨリシテ、サ
ウ云フヤウニ制限的ニ御考ニナルノモ御尤
モアツテ、サウ云フ方針デヤラレルゴトハ是非望
知レマセヌガ、尙私チヨット伺ヒタイノデス
ガ、今塚本サンノ言ハレタ點ハ全然御同感
デ、サウ云フ方針デヤラレルゴトハ是非望
風致ト言ヒマス、現ニ神域トカ寺ノ風致、
スガ、莊嚴サヲ加ヘルト云フコトハ、矢張
リ是ハ精神的ナーツノ大キナ指導力ガアル
モノト思ヒマス、例ヘバ畏多イコトデアリ
マスケレドモ、伊勢神宮トカ或ハ檍原神宮
等デハ、神域擴張問題デ、國家ガ非常ナ金
ヲ掛ケテ神域ヲ擴張シテ、莊嚴ニシテ行カ
ヌカラバ、現在目的外ニ使用シテ居リマス
建物等ヲ撤去致シマシテ、本來ノ境内地ニ
還元スルト云フコトモ必要デアリマシテ、
コトガアツタナラバ、私達ノ方デモ喜ンデソ
シテ御尋ヲシタイ、大分前カラ公園ノコト
マスカラ、矢張リ斯ウ云フヤウナ環境ト云

○政府委員(江口順一君) 誠ニ御尤ナ御尋
居ル土地モアラウト思ヒマスガ、是等ハ無
条件ガ出來マセス、經濟的ニ處分管理スル
コトガ出來ナイモノデアリマス、而モ寺院
ノ森嚴ト云ヒマスカ、莊嚴サヲ保ツ上ニ必
要ナルモノト考ヘラレマスルカラ、サウ云
フモノハ出來ルダケ譲與ヲスルト云フ方針
デ進ミタイト思ツテ居ル次第デアリマス
○子爵岡部長景君 其ノ點ニ付テ蛇足カモ
知レマセヌガ、尙私チヨット伺ヒタイノデス
ガ、今塚本サンノ言ハレタ點ハ全然御同感
デ、サウ云フ方針デヤラレルゴトハ是非望
風致ト言ヒマス、現ニ神域トカ寺ノ風致、
スガ、莊嚴サヲ加ヘルト云フコトハ、矢張
リ是ハ精神的ナーツノ大キナ指導力ガアル
モノト思ヒマス、例ヘバ畏多イコトデアリ
マスケレドモ、伊勢神宮トカ或ハ檍原神宮
等デハ、神域擴張問題デ、國家ガ非常ナ金
ヲ掛ケテ神域ヲ擴張シテ、莊嚴ニシテ行カ
ヌカラバ、現在目的外ニ使用シテ居リマス
建物等ヲ撤去致シマシテ、本來ノ境内地ニ
還元スルト云フコトモ必要デアリマシテ、
コトガアツタナラバ、私達ノ方デモ喜ンデソ
シテ御尋ヲシタイ、大分前カラ公園ノコト
マスカラ、矢張リ斯ウ云フヤウナ環境ト云

トハ、是ハ事實ガ明カニソレヲ教ヘテ居ル
ト思フノデアリマス、詰リ今言ハレタ通り
テ、廣ク之ヲ與ヘルト云フコトハ至極結構
デアリマス、尙現在或ハ目的外ニ使用シテ
居ル土地モアラウト思ヒマスガ、或ハ寧ロ
居ルモノト考ヘラレマスルカラ、サウ云
フモノハ出來ルダケ譲與ヲスルト云フ方針
デ進ミタイト思ツテ居ル次第デアリマス
○子爵岡部長景君 其ノ點ニ付テ蛇足カモ
知レマセヌガ、尙私チヨット伺ヒタイノデス
ガ、今塚本サンノ言ハレタ點ハ全然御同感
デ、サウ云フ方針デヤラレルゴトハ是非望
風致ト言ヒマス、現ニ神域トカ寺ノ風致、
スガ、莊嚴サヲ加ヘルト云フコトハ、矢張
リ是ハ精神的ナーツノ大キナ指導力ガアル
モノト思ヒマス、例ヘバ畏多イコトデアリ
マスケレドモ、伊勢神宮トカ或ハ檍原神宮
等デハ、神域擴張問題デ、國家ガ非常ナ金
ヲ掛ケテ神域ヲ擴張シテ、莊嚴ニシテ行カ
ヌカラバ、現在目的外ニ使用シテ居リマス
建物等ヲ撤去致シマシテ、本來ノ境内地ニ
還元スルト云フコトモ必要デアリマシテ、
コトガアツタナラバ、私達ノ方デモ喜ンデソ
シテ御尋ヲシタイ、大分前カラ公園ノコト
マスカラ、矢張リ斯ウ云フヤウナ環境ト云

ヲ話シテアッタノデスガ、今度讓與スペキ國有財產ノ範圍ニ該當シタ一カラ九迄ニ當ル所ニ丁度公園ガアルトシテ、ソレガ今ノ公益上ト云フ例外ニ入ラストスルトドウ云フヲ以テ之ヲ定メルトアル、勅令デ其ノ範圍ヲ決メテシマフト、其ノ範圍ニ該當スルモ

ナリ得ルノデスカ

○政府委員(江口順一君) 是ハ昨日隨分詳細ニ御答フシタノデアリマスガ、公園ト云

フ風ニナッテ居リマス所ハ境内地デアリマセヌ、寺院ノ境内ヲ公園ニ編入致シマスト、

其處ハ公園ニナリマシテ、境内地デハアリマセヌ、從ツテ國有財產法ニ依ッテ無償デ貸付ケテ居ル土地デアリマセヌカラ、此ノ法律ヲ適用スルコトガ出來ナイノデアリマス、併シナガラ寺院ノ境内地トシテ最少限度ニ必要ナル所ヲ公園トシテ置クト云フコトハ不適當デアルカラ、サウ云フ所ハ能ク關係シテ協力致シマシテ、公園カラ除却シテカラ

更ニ國有財產法ノ規定ニ依ッテ無償デ貸付ケル、サウンシテ本法ニ依ッテ讓與スルト云フコトニナル次第アリマス

○下村宏君 私ノ問ヒ方ガ惡イヤウデスガ、其ノ範圍ノ認定範圍ハ、勅令デ一カラ九迄ニ當ルモノガ範圍デ、其ノ範圍ノ中デコレ^ク迄ハ讓與スルトカセヌトカ、或ハ何處マデラ範圍ニスルトカ云フコトハ、ソレハ審查會ニ於テ議セラレル餘地ガアルノデスカ、モウ絶對ニナッテ居ル譯デスカ

○政府委員(江口順一君) 此ノ勅令デ規定シテ居リマス事項ニ適合スルカドウカト云フコトハ、各具體的ノ場合ニ於テ判断スペキデアリマシテ、例ヘバ本堂、庫裡其ノ他建物ノ敷地ニ必要ナル土地ト云フコトモ、

之ヲ森林法ダケノモノデ斯ウ云フノデアッタナラバ、其ノ他公益上ト云フノヲ止メテ、

唯國土保安、森林經營ト云フコトニナルト、此ノ規定ガアルノハ宜ク^シテ、此ノ公益ト云

ラ、又寺トシテ必要ガアルトシテモ、ドノ程度ガ必要デアルカト云フコトハ、是コソ

テ、ソレヲ適用シテ居ル場合ニハ、寺院ニ

森林法デ謂フ國土保安其ノ他公益上又ハ森

林經營上必要ナ土地ト云フコトニナラウカ

ト云フコトヲ御答ヘシタ次第アリマス

○下村宏君 其ノ文字争ラスルノデナクテ、後デ之ヲ議スル所ノ餘地ヲ取ルト云フ意味モアルガ、ソレヨリモ此處ニ書イテアル意

ノガ皆モウ讓與サレルト云フノカ、或ハ其ノ範圍ノ中ノドレダケヲ讓與スルカドウカ

ト云フコトハ、更ニ審査會ナラ審査會デヤルト云フノデスカ

○政府委員(江口順一君) 其ノ範圍ニ該當スルモノハ全部讓與スルト云フコトニナリマス、但シ其ノ中デ國土保安其ノ他公益上必要ナルモノハ讓與シナイト云フコトニアリマス

○下村宏君 私ノ問ヒ方ガ惡イヤウデスガ、其ノ範圍ノ認定範圍ハ、其ノ範圍ノ中デコレ^ク迄ハ讓與スルトカセヌトカ、或ハ何處マデラ範圍ニスルトカ云フコトハ、ソレハ審査會ニ於テ議セラレル餘地ガアルノデスカ、モウ絶對ニナッテ居ル譯デスカ

○政府委員(江口順一君) 此ノ勅令デ規定シテ居リマス事項ニ適合スルカドウカト云フコトハ、各具體的ノ場合ニ於テ判断スペキデアリマシテ、例ヘバ本堂、庫裡其ノ他建

物ノ敷地ニ必要ナル土地ト云フコトモ、

之ヲ森林法ダケノモノデ斯ウ云フノデアッタナラバ、其ノ他公益上ト云フノヲ止メテ、

唯國土保安、森林經營ト云フコトニナルト、此ノ規定ガアルノハ宜ク^シテ、此ノ公益ト云

ラ、又寺トシテ必要ガアルトシテモ、ドノ程度ガ必要デアルカト云フコトハ、是コソ

テ、ソレヲ適用シテ居ル場合ニハ、寺院ニ

森林法デ謂フ國土保安其ノ他公益上又ハ森

林經營上必要ナ土地ト云フコトニナラウカ

ト云フコトヲ御答ヘシタ次第アリマス

○下村宏君 其ノ文字争ラスルノデナクテ、後デ之ヲ議スル所ノ餘地ヲ取ルト云フ意味モアルガ、ソレヨリモ此處ニ書イテアル意

○下村宏君 實ハ例ヘバ比叡山デアッタラ坂本カラ根本中堂迄ガ參道デスネ、先程ノ御話デ……、サウスルト是ハ既ニ範圍外カ

モ知レマセヌガ……、又上野デ言ヘバ寛永寺ハ三教橋カラガ參道デ、比較的ニ言ヘバ坂

シヤッタヤウニ京都ノ琵琶湖迄入シテ來レバ際限ガナクナルノデスガ、私ノ氣持トシテハ、第一此ノ國土保安其ノ他公益上ト書イテアルト、此ノ文理解釋カラ言フト、公益上ノ一例トシテ國土保安ト云フノヲ謳^シテアッテ、公益上ノ理由ガ幾ツモアル、國土保安其ノ他公益トアリマスガ、公益ト云フノハモット廣イ意味ニナル、サウシテ色々ナ場合ガ實際問題デモ起シテ來ルト思フノデスガ、公益ト云フ範圍ヲ廣クシテ、アトハ特ニ國有トシテ存置スル必要ト云フコトデ、ドウニデモ接配サレルノデアリマスカラ、之ヲ森林法ダケノモノデ斯ウ云フノデアッタナラバ、其ノ他公益上ト云フノヲ止メテ、

モノダラウト、斯ウ云フ解釋デアリマシテ、此ノ命令ノ解釋トシテ公益ト云フモノハ森林法ニ依ル公益カト言ヘバ、サウデハ

リマス、特ニ國有トシテ存置スル必要ガアルト云フ意味ハ、森林法デ規定ルス程度ノモノダラウト、斯ウ云フ解釋デアリマシテ、此ノ命令ノ解釋トシテ公益ト云フモノハ森林法ニ依ル公益カト言ヘバ、サウデハ

リマス、特ニ國有トシテ存置スル必要ガアルト云フ意味ハ、森林法デ規定ルス程度ノモノダラウト、斯ウ云フ解釋デアリマシテ、此ノ命令ノ解釋トシテ公益ト云フモノハ森林法ニ依ル公益カト言ヘバ、サウデハ

リマス、特ニ國有トシテ存置スル必要ガアルト云フ意味ハ、森林法デ規定ルス程度ノモノダラウト、斯ウ云フ解釋デアリマシテ、此ノ命令ノ解釋トシテ公益ト云フモノハ森林法ニ依ル公益カト言ヘバ、サウデハ

上又ハ森林經營バカリデナク、國土保安其ノモノト云フノハ、此ノ國土保安以下ト云フノハ思ヒマス、ソレデ特ニ國有以下ト云フノハ、森林經營バカリデナク、國土保安其ノ他公益ニ以下ハ矢張リ國土保安以下全部ニカヽツテ居ルモノト解釋シテ宜イシ、又公益上ト云フコトモ、國土保安ニ關スル森林關係ノモノト限ル必要ハナイ、要スルニ公益上ノ一例トシテ國土保安ト云フモノガ舉ゲテアルノデヽ或意味カラ言ヘバ、森林經營ヲ諷ハナクテモ入ッテ居ルト云ッテモ宜イカモ知レヌガ、此ノ國土ト云フコトハ差支ナイガ、ドウモ此ノ範圍ハ廣クシテ置イテモ、特ニ國有トシテ存置スル必要ガアルト云フ時ニハドウ云フモノガ出テ來ルカ知レナイカラヽ其ノ餘地ハ取ッテ置イテモ宜イシ、取リタクナイト言ヘバ、逆ニ何カ名義デモ書カナケレバナラヌト思ヒマス、マア大體政府委員ノ御考モサウ大差ハナイト思フノデス、處ガ是ハ限定シタモノニナルト、アトノ審査ノ場合ニ總テガ窮屈ナモノニナッテシマフノデアッテ、其ノ存置スルノ必要ハ限定スル必益上國有トシテ存置スル必要ガアルモノデ

アルカラ、ソレハ國土保安デアラウガナカラウガ、森林經營デアラウガ、ナカラウガ、ソレハ私ハ問ハヌト云フコトニ對スル解釋ヲシタモノトシテ置キタイノデアリマス〇田所美治君 私ハ念ノ爲ニ伺ツテ置キマス、マア相牽連シテ居ル譯デアリマスガ、此ノ法律ガ出マスト云フト、何カ勅令ノ方デ……サウナリマスルト云フト、寺院ノ申請ハ勅令ニ依ツテ一カラ九迄ヲ標準ニシマシテ書キ上げテ來ルダラウト思フノデス、ソレデ今公益云々ノ御話モアッタノデアリマスガ、政府ノ一カラ九迄ノ規定ハ、當事者ガ之ヲ頭ニ置イテ申請シテ來ルダラウト思フ、政府ノ御考ヘ曾テ無料デ貸付シテアル所謂境内地デアリマスカネ、其ノ部分ハ皆來ル譯デアリマセウネ、是ヘ風致ト云フコトニ付テ此ノ山ハチヨット接續シテ居ルケレドモ、五ハ風致ヲ維持スル爲ニ必要ナ土地、六ハ又緣故ガアル、ソレカラ又七ハ、其ノ邊ニ少シク家ガアレバ、災害……火災ノ防衛ニ必要デアルノダト云フヤウナ理窟ヲ付ケマシテ、現ニ借リテ居ル者ハ皆申請シテ來ルト云フコトニナリハシマセヌカ、チヨット疑フ持ツノデアリマスガ、ドウ云フノデゴザイマセウカ、即チマア具是ハ私ノ豫想デスガ、政府ノ方ノ御豫想ハ

體的ニ言ヘバ、相國寺ハ皆今貸シテアル土地デ、アソコノ同宗ノ學校モ接續シテ居リマスガ、アレモ多分相國寺カラ借りリテ居ルノデヤナイカト思ヒマスガ、アレハヨク分リマセヌ、併シア、云フ所ガアレバ、アノ運動場ハ矢張リ災害豫防ノ土地ダカラト言ッテ七デ申請シテ來ル、斯ウ云フヤウナコトニシテ來ルト、殆ド全部今無料デ借リテ居ルモノハ無償ニナル、斯ウナリハシマセヌカ、斯ウ思フノデアリマスガ、其ノ時ニ、ソレハオ前ノ方ハ此ノ中ニ入ラヌノデアル、斯ウ云フ寺院ニナツテ來ルト其ノ爭ノ紛議ガ殘ル、イヤ風致ヲ維持スルナドト云フソソナ馬鹿ラシイコトハナイ、災害地ダト言ッタ所デ運動場ヲ災害地ト言フ譯ニハイカヌ、ソレハ學校ノ用ニ供スルト云フヤウナコトデ、是ハドウ云フ風ニナツテ來ルカ私ハ分リマセヌガ、寺院ガ慾ヲ起スト云フト……慾ヲ起スノデヤナイ、此ノ勅令ガ出マスト、皆出シテ來ハシナイカ、全部今無料デ借リテ居ル官有地ト云フモノハ出シテ來ル、サウスルト今度審査會デ皆削ルコトニナル、デアリマスガ、此ノ點ヲ伺ヒタイノデス

話ノアツタヤウナ事由モ起リ得ルカト思ヒ
マス、併シナガラ私達ノ調査シタ所ニ依リ
讓與セイ、是ダケノモノハ時價デ買フト云
フコトヲ了解シテ居リマス、度々交渉モシ
マシタ結果ガ、中ニハ兩者ノ意見ガ一致シナ
イデ紛議ヲ起サナイモノモナイデハアリマ
セヌガ、サウ云フモノガアレバ審査會ニ掛
ケテ審査ヲスルト云フコトニナルノデアリ
マスカラ、大體寺院ニ於キマシテハヨク是
等ノ法案ノ趣旨ヲ了解シマシテ、境內地ニ
使ッテ居ルモノハ無償デヤル、境內地トシテ
目的外ニ使ッテ居ルモノハ此ノ際買受ケル
ト云フコトニ付テヘ、寺院側ニ於テハ大體
了解ヲシテ居ルト云フ風ニ考ヘテ居リマス
カラ、御説ノヤウナ紛争ガサウ多數起ルト
ハ考ヘテ居ラナイノデアリマス

○小原直君 無償讓與スルモノハ土地ダケデアリ、半額デ賣渡スペキモノハ土地ト土地上ノモノヲ合セタモノニナルト云フコトニナリマスカ

○政府委員(江口順一君) 無償讓與ヲ致シマスモノハ土地及其ノ地上物件デゴザイマス

○小原直君 イヤサウ云ツテ御聽キシテ居リマセヌ、無償讓與スルモノノ價格ハ土地ダケ見積リ、賣渡スペキモノハ土地ト及其

ノ地上物ヲ合セタモノノ値、斯ウ見積ル、スウ云フコトニナッテ居リマスカ

○政府委員(江口順一君) 只今ノ地上物件ノ調査ハシテアリマセヌガ、無償讓與スル

場合ニ於テハ寺院側ノ申告及當局ノ調査等ニ於キマシテ讓與スル物件ハ土地ガ何坪、其ノ地上物件立木ハ何本、其ノ價格ハドレダケト云フコトニ無償讓與スルコトニナルト思ヒマス

○小原直君 其ノ時初メテ値ノ評價ヲ爲ナルコトニナルノデスカ

○政府委員(江口順一君) サウ云フコトニナラウカト考ヘテ居リマス

○小原直君 私ヨク承知致シマセヌガ、國有財產法及關係法令ノ中ニ國有財產ノ値ト云フモノハ不斷カラ調べテ所管省ニ備ヘテ

アルモノデナイノデスカ

○政府委員(江口順一君) サウ云フコトニナッテ居リマスガ、寺院敷地ニ付テハ坪數ダケデ價格ノ調査ノ記載ヲ要シナイ、又立木ノ調査モ要シナイト云フ風ニナッテ居リマス

○小原直君 何ノ規定ニアリマスカ

○政府委員(江口順一君) 或ハ御手許ニナイカモ知レマセヌガ、國有財產ノ施行規則ノ臺帳ノ様式ニサウ書イテアリマス、臺帳ノ十、「寺院若ハ佛堂ノ用ニ供スルモノニ付テハ土地ノ價格及土地ノ定著物ニ關スル記入ヲ要セサルモノトス」トスト云フコトニナッテ居リマス

○小原直君 私モチヨット拾ヒ讀ミヲシタノデスガ、第六章以下ヲ見ルト、是ニハ必ず國有財產ノ値ヲ各省所管ニ於テ見計ラッテ會計検査院ニ報告シロト云フコトガアルカラ、臺帳ニ記載スベキ事項ヲ定メテ、ソレニハ書カナイ

○政府委員(江口順一君) 施行令ノ第三十八條ニ「本令ニ定ムルモノヲ除クノ外國有財產ノ臺帳ニ關シ必要ナル事項ハ大藏大臣之ヲ定ム」斯ウ云フコトニナッテ居リマシテ、施行規則ニハ寺院境内地ノ價格ノ記入ヲ要シナイト云フコトニナリマス、國有財產ト云フモノヲ検査院ニ報告スル場合ニハ臺帳ノ記入ヲ要シナイト云フコトニナッテ居リマスガ、其ノ根據ハ國有財產法ノ二十五條ノ

第二項デアリマス、「臺帳ニ記載スペキ事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」斯ウ云フコトニナッテシナイト云フコトニナルダラウト思ヒマス

○小原直君 私ハ其ノ解釋ニハ不満ガアリマスケレドモ、強ヒテ御尋ヲ致シマセヌ

○子爵大河内耀耕君 如何デスカ此ノ位デ懇談ヲ……

○小原直君 チヨット、今ノハ二十五條デ「臺帳ニ記載スヘキ事項ハ命令ヲ以テ定ム」記載ノ十、「寺院若ハ佛堂ノ用ニ供スルモノニ付テハ土地ノ價格及土地ノ定著物ニ關スル記入ヲ要セサルモノトス」トスト云フコトニナッテ居リマス

○小原直君 チヨット、今ノハ二十五條デ「臺帳ニ記載シテナイモノハ會計検査院ニ報告スヘキ事項ハ命令ヲ以テ定ム」記載ノ十、「寺院等ニ貸付ケタ國有財產等ニ付テハ價格ハアツテモ施行令ノ中ニハ國有財產ヲソレドモ所管省ニ於テ取調べテ會計検査院ニ報告シロト云フコトガアルカラ、臺帳ニ記載スベキ事項ハ命令ヲ以テ定ムルノデ、ソコニ寺院等ニ貸付ケタ國有財產等ニ付テハ價格ハアツテモ施行令ノ中ニハ國有財產ヲソレドモ所管省ニ於テ取調べテ會計検査院ニ報告シロト云フコトガアルカラ、臺帳ニ記載スベキ事項ヲ定メテ、ソレニハ書カナイ

○政府委員(江口順一君) 施行令ノ第三十八條ニ「本令ニ定ムルモノヲ除クノ外國有財產ノ臺帳ニ關シ必要ナル事項ハ大藏大臣之ヲ定ム」斯ウ云フコトニナッテ居リマシテ、施行規則ニハ寺院境内地ノ價格ノ記入ヲ要シナイト云フコトニナリマス、國有財產ト云フモノヲ検査院ニ報告スル場合ニハ臺帳ノ記入ヲ要シナイト云フコトニナッテ居リマスガ、其ノ問題ニ付テ只今迄懇談會ニ於テ色々御懇談ヲ重ねマシタ譯アリマスガ、私ハ此ノ場合ニ第四條

○大塚惟精君 先日來岡部子爵カラ第四條ノ年賦延納ノ期間ノ問題ニ付テ御質疑アリマシタシ、又今朝大河内子爵ヨリモ同問題答ガ重ネラレマシタガ、其ノ問題ニ付テ只今迄懇談會ニ於テ色々御懇談ヲ重ねマシタ譯アリマスガ、私ハ此ノ場合ニ第四條ノ前條ノ規定ニ依ル賣拂代金ニ付テハ命ノ定ムル所ニ依リ五年内ノ年賦延納ヲ認ムルコトヲ得」ト云フ五ト云フ字ヲ十二改メテ「十年内ノ年賦延納ヲ認ムルコトヲ得」ト云フヤウニ修正ヲシテ、サウシテ此ノ但

書ハ削ル、斯ウ云フコトニ致シタナラバ御二方ノ御質疑ノ趣意ニモ副ヒ、又政府ノ御辯明ノ趣旨ヲ採リマシテモ、其ノ中ヲ採ッテ此ノ法規ノ運用上ニ極メテ適正圓滿ヲ期スルコトガ出來ルヤウニ思ヒマス、從ツテ今申ス通リニ五年内ノ年賦延納ト云フコトヲ年内ノ年賦延納ト云フコトニ改メテ、サウシテ但書ヲ取ルト云フコトニ致シタイト思ヒマス、是ハ皆懇談會ニ於テ各委員ノ方々ノ一致シタ意見ト了承致シマシテ此ノ質疑ヲ致ス譯デアリマスガ、之ニ對スル政府ノ御答ヲ此ノ際承^シテ置キタイト思ヒマス○政府委員(江口順一君) 只今大塚サンカラノ御尋デアリマスガ、第四條ノ年賦延納ノ期間ニ付キマシテハ、先程來岡部子爵、大河内子爵ヨリシテ御尋ガアツクノデアリマシテ、ソレニ對シテ當局ノ考へテ居ル所ヲ十分述べタ積リデアリマスガ、寺院側ノ財政上ノ都合等ニ依リマシテハ國債ヲ以テ擔保ニ供スルコトガ出來ナイデ、而モ五年ノ年賦延納デハ少シク酷ニ失スルモノガアリハシナイカト云フ御話デアリマシテ、其ノ點ハ御尤ニ存ズルヤウナ次第デアリマス、又資力モ十分デアル御寺トカ、或ハ國債ヲ以テ擔保ヲ供シ得ルト云フヤウナ御寺ニ對

デ適宜ニ延納期間ヲ定メルト云フ規定モア
リマスノデ、岡部子爵ノ御述ニナリマシタ
ヤウナ、非常ニ財政困難ノヤウナ御寺ニ對
シマシテハ、十年位ノ期間ヲ認メタラ宜イ
ノデヤナイカト云フヤウナ說モ御尤デアル
ト思ヒマス、又今大塚サンカラ御述ニナリ
マシタヤウナ御意見ニ對シマシテハ、他ノ
委員ノ御方モ御意見ガ一致シテ居ルト云フ
コトデアリマスレバ政府トシテモ之ニ同意
スルコトニナルダラウト考ヘマス

○大塚惟精君 政府ガ全員一致シテノ要望
デアレバ同意スルコトニ吝カデナイト云フ

提供シタ場合ニ、此ノ先取特權ノ登記ヲ御
命ジニナルト云フヤウナコトハアリ得ルコ
トデアリマセウケレドモ、ソレ以外ニ擔保
等ノコトニ付テ、寺院ニ重キ負擔ヲ命ズル
ガ如キ御規定ハナイトシテ、其ノ意味ニ於
テ今ノ質疑ヲ致シタ譯デアリマスカラ、此
ノ點ヲ明確ニ申上ゲテ置キマス、若シソレ
ニ反對ノ御意見ガアルナラバ此ノ際ニ承リ
タイト思ヒマス、私ノ申シタコトデ差支ヘ
ナケレバ別段御答ヲ受ケナクテモ宜シウズ
ザイマス

トシテ事實ドウシテモ納メルコトガ出來ク
クテ、ダラ／＼ト延ビルト云フヤウナガアリ
リ得ルト思フ爲ニ、十年ト云フコトヲ私ハ
希望シタノデアリマス、併シ十年ニ延シタ
以上ハ、ソレ以上ニ又ダラ／＼ニ延ビナイ事
ヤウニ嚴密ニ一ツ是ハ御監督ヲ願フ必要ガ
アルト思ヒマス、此ノ點ニ付テ文部當局カラ
ノ一應言明ヲ戴イテ置キタイト思ヒマフ
○政府委員(松尾長造君)　只今ノ岡部子爵
ノ御懸念、私共誠ニ同感デゴザイマス、甘
ノ點ニ付キマシテハ、何等恩義ニ甘エルト
カ云フコトノナイヤウニ大藏當局ト十分協

助 下 兵 將 へ 方 方 イ ッ ハ ノ

御辯明ヲ得テ満足致シマシタガ、尙私ノ質疑ノ意義ヲ明確ニ致シテ置キタイト思ヒマス、右修正ハ、此ノ附屬命令、即チ國有財產ノ處分ニ關シ命令ニ規定スル事項トシテ御示シヲ戴イテ居リマス所ノ第三即チ「第四條ノ命令ニ規定スベキ事項」ト云フコトニハ、原則上何等ノ變更ヲ加ヘナイ、即チ「賣拂代金ニ付五年内ノ年賦延納ヲ」下云フ所ヲ「十年内ノ年賦延納ヲ認ムル場合ニ於テハ」ト云フコトニ御改メラ願ツテ、以下ノ「民法第三百二十五条ノ先取特權ノ登記ヲ爲スコト」ト云フ點ニ付テハ、何等ノ御變更ガナイコトヲ原則トシテ戴キタイ、サウシテ唯此ノ場合ニ於テ若シカ寺院等ノ都合ニ依ッテ擔保等ヲ

○子爵岡部長景君 今ノ大塚君ノ御質問ニ
對シテ政府ノ御考ノアル所ヲ了承致シマシ
テ、私モ非常ニ満足スル者デアリマス、併
シ此ノ寛大ナル處置ヲスルト云フ 一方ニ
ハ、餘リ又寺院等ガ此ノ寛大ニ狎レルト云
フヤウナコトハアッタハナラヌト思ヒマス
カラシテ、是ハ宗教行政ノ上ニ於テ特ニ御
注意ヲ願ハナケレバナラヌ點ダラウト思ヒ
マス、之ヲ五年ト云フノヲ十年ニ延バシタ
ト云フコトハ、實情ニ鑑ミテ實際財政ノ困難
ナ寺ナドノ事情カラ、之ヲ希望スル譯デアリ
マスカラ、此ノ五年内デ無理ニ納メササウ

○小原直君 今大塚サンノ述ベラレタ修工ノ御意見ノ中ニハ、十年ニ延納ヲ許スコトニナツタ場合ニ、若シ國債ヲ以テ擔保トシタ時ハ先取特權ノ設置ヲシナイデ宜シトイフ御趣意デ述ベラレタト承知シテ居ツタノアリマスガ、ソレハ左様デアリマスカ
○大塚惟精君 其ノ事ハ明確ニ述ベマシテサウシテ政府當局ノ答辯ヲ得タト思ヒマス
○小原直君 サウ云フ御趣意デアルトスト、勅令ノ中ニ矢張リ其ノ趣旨ヲ御規定ニナル必要ガアルノデアラウト思ヒマスガ、ソレハ如何デアリマスカ

トシテ事實ドウシテモ納メルコトガ出來ナ
クテ、ダラノト延ビルト云フヤウナガア
リ得ルト思フ爲ニ、十年ト云フコトヲ私ハ
希望シタノデアリマス、併シ十年ニ延シタ
以上ハ、ソレ以上ニ又ダラノニ延ビナイ
ヤウニ嚴密ニ一ツ是ハ御監督ヲ願フ必要ガ
アルト思ヒマス、此ノ點ニ付テ文部當局カ
ラノ一應言明ヲ戴イテ置キタイト思ヒマス
○政府委員(松尾長造君)　只今ノ岡部子爵
ノ御懸念、私共誠ニ同感デゴザイマス、其
ノ點ニ付キマシテハ、何等恩義ニ甘エルト
カ云フコトノナイヤウニ大藏當局ト十分協

○政府委員(江口順一君) 勅令ニサウ云フ
コトヲ規定スル必要ガアラウト思ヒマス
○小原直君 宜シウゴザイマス
○子爵大河内輝耕君 簡單ニ二點バカリ質問致シマス、先程墓地ノ話ガ出マシタガ、一ツノ事業トシテ、青山墓地デモ經營スルヤウナ風デ經營シテ居ル墓地ガアリマス、是ハ私ノ考ヘデハ相當、半額賣拂デ差支ヘナイト思ヒマスガ、檀信徒ナドノ墓地デ、從來カラ持ッテ居ルト云フヤウナ土地ニ付キマシテハ、寺院ノ緣故ノ極ク深ニ土地デモアリ、斯ウ云フモノハ無償デヤルベキモノダト云フヤウニ考ヘマスガ、大體サウ承知シテ宜シウゴザイマスカ、尙モウ一點ハ先程問題ニナリマシタ勅令案ノ國土保安、其ノ他公益上又ハ森林經營上ト云フ字ガ、誠ニ是ハ不明ナ字ナモノデスカラ色々問題ガ起ツタノデスガ、要スルニ是ハ國土保安ガ主デアル、國土保安ト云フ趣意デヤルモノダトスウ云フ風ニ限ッテ、外ニ或ハ道路ヲ造ルノダト云フヤウナコトニ必要ナラバ、其ノ場合ニ借りテモ宜イシ、賣ッテモ宜インデスカラ、サウ云フヤウナ意味デハナクテ國土保安ト云フコトノ爲ニヤツタソグ、ヤルノデアル、特ニト云フ意味ハサウデアル、サウ

云フヤウニ解サレマスガ、大體サウ承知シテ宜シウゴザイマスカ
○政府委員(江口順一君) 只今大河内子爵ノ御尋ネデアリマスガ、墓地ニ付キマシテハ先程モ申上げマシタ通り、其ノ實際ノ状況ガ具體的ノ場合ニ依ッテ色々違ツテ居ルト思ヒマス、今仰ツシヤツタヤウナ場合ニハ檀信徒ノ爲ノ墓地デアル場合ニハ無償デアル、ソレ以外ニ稍、營利的ニ經營シテ居ルト云フ場合ハ有償デアル、サウ一概ニ決スル譯ニイカヌト思ヒマス、具體的ノ場合ニ應ジマシテ、審査委員會ノ議ニ付キマシテ適當ニ解決ヲ圖リタイト思ツテ居リマス、今モ細川侯爵ガ御話ニナツテ居ラレタノデアリマスガ、墓地ヲ……墓ヲ取り除ケテ其ノ上ニ借家ヲ建テルト云フノモアルト云フコトデ、色々具體的ノ場合ニナリマスト色々ノ場合ガアルト思ヒマスノデ、其ノ具體的ノ場合デ適當ニ此ノ法律ノ趣意デ寺院ノ沿革等ヲ考ヘマシテ、適當ニ圓滿ニ解決シテ行キタイト思ツテ居リマス、次ニ國土保安其ノ他公益上ト云フ文字ハ、國土保安ト云フコトニ限局ラシテ、極ク狹イ意味ニシタイト思フガト云フ御尋デアリマシタ、國土保

マスノデ、結論トシテハ今子爵ノ仰シヤツタヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス
○子爵大河内輝耕君 御尋ノショウガ惡カツタカ知レマセヌガ、細川侯爵ノ言ツテ居ラレタノハ、墓地デヤナイ、ソコヲ、墓地デアルノヲ外ノモノニ變ヘタノデ、是ハ全然問題ガ違フノデス、私ノ言ツテ居ルノハ、墓地トシテ使用ヲ續ケテ居ルモノヲ言ツテ居ルノデ、墓地ガ外ノモノニ變ツタ場合ハソレハ別デアル、サウ云フヤウナ場合ハ大體ノ方針ガ分ラナイト大變困ルト思ヒマス、之ヲマサカニ昔カラ緣故ノアル土地ヲ使ツテ、墓地ニナツテ居ルモノヲ寺ガ賣ツタト云フヤウナ例ハアルマイト思フ、又有料デ借地料ヲ取ツテ居ルト云フヤウナ例ハアルマイト思ヒマスガ、少シ位ノ金ヲ、檀信徒ガ納メテ、先祖代々ノ土地デハアルケレドモ、其ノ墓地ヲ使ツテ居ルト云フノデ、幾ラカ納メテ居ルモノモ皆無デナイトモ言ヘナイト思フ、ソソナ例ハ知リマセヌケレドモ、サウ云フヤウナ場合ニ普通ノ營利事業ト見ルト云フコトハ少シ無理ダト思フノデスガ、具體的ナ場合ハ其ノ具體的ナ場合ニ依ッテ一々決メラレルコトハ是ハ宜ウゴザイマスガ、大體ノ考ヘ方トシテ、サウ考ヘテ宜シイノデス

○委員長(伯爵柳原義光君) ソレデハ討論シテ宜カラウト思ヒマス
○委員長(伯爵柳原義光君) ソレデハ討論シテ使用ヲ續ケテ居ルモノヲ言ツテ居ルノハ明日ニ致ジマシテ、今日ハ此ノ程度デ散会致シマス、本日ハ午前十時ヨリ開會致シマス、本日ハ散會致シマス
出席者左ノ如シ
午後三時七分散會
委員長 伯爵柳原 義光君
副委員長 男爵松岡 均平君
委員
公爵一條 實孝君
侯爵細川 護立君
子爵大河内輝耕君
子爵岡部 長景君
子爵舟橋 清賢君
小原 直君
内田 重成君
塚本 清治君
下村 宏君
田所 美治君
男爵北島 貴孝君
アル
スカ

政府委員

大塚 惟精君

久保市三郎君

内務書記官 加藤於菟丸君

營繕管財局理事 江口 順一君

文部政務次官 小柳 牧衛君

文部省宗教局長 松尾 長造君

昭和十四年二月二十一日印刷

昭和十四年二月二十三日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局